

II. 分担研究報告

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
分担研究報告書

目標モニタリング項目収集による 2015 年（平成 27 年）
全国がん罹患数・罹患率の推計

研究代表者 松田智大（国研）国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター 室長
研究分担者 柴田亜希子（国研）国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター 室長
研究分担者 堀芽久美（国研）国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター 研究員
研究分担者 雑賀公美子（国研）国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター 研究員

研究要旨

47 地域がん登録から、罹患データの提供を受け、2015 年の全国がん罹患数・率の推計を行った。DCO 割合、DCN 割合、IM 比の精度指標の基準を満たす地域で、2015 年は 44 登録であったため、MCIJ2014 に引き続き、47 都道府県の単純合計値を代表値とした。47 都道府県のがん登録の精度指標は、DCO 割合 5.2%、MI 比 0.41 であった。全国がん罹患推計値（C00-C96）は、男 51.1 万人、女 38.1 万人、合計 89.1 万人であった。年齢調整罹患率（人口 10 万対、1985 年日本人モデル人口で調整）は、男女計で 362.2、男 431.6、女 313.7 となった。従来の方法での 2015 年の年齢調整罹患率（男女計）369.0 と比較すると、1.8%少なかった。部位別年齢調整罹患率は、男で胃 69.8、大腸 68.8、肺 62.1、前立腺 61.9、肝および肝内胆管 22.2、の順で高く、女では、乳房 91.1、大腸 41.5、子宮 30.5、胃 25.1、肺 24.5 の順で高かった。高精度のがん登録データが利用できるようになり、こうした指標を総合的にがん対策に利用することができる。

A. 研究目的

全国がん罹患数・率の推計を、Monitoring of Cancer Incidence in Japan（MCIJ）プロジェクトの一環として実施した。第 3 対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班から引き継ぎ、各地域がん登録が目指すべき内容として「地域がん登録の目標と基準（以下、目標と基準）」8 項目を改訂して、地域がん登録における精度基準を設定した。2015 年時点で地域がん登録事業を実施していた 47 都道府県を

対象とし、2015 年の地域がん登録罹患データより全国がん罹患数・罹患率を推計することを目的とした。

B. 研究方法

1. データ収集

国立がん研究センターがん対策情報センターで運営しているファイル共有サイトにアップロードする形式でデータの提出を依頼した。データの即時性の指標である「提出期間内の提出」は、46/47 道府県であった。

1. 精度基準

第3次対がん総合戦略10か年における精度向上の実績と、2016年診断症例より開始される全国がん登録体制への準備の両面を考慮し、精度基準を、A及びBの2段階とした。精度基準Aは、IARC/IACRが編集する「5大陸のがん罹患」Vol.IXにおいて、データ掲載の判断に利用される最高基準に準拠し、精度基準Bは、昨年までの高精度基準とした。

すなわち、精度基準Aは、2015年単年の全部位、男女合計について、①「罹患患者中死亡情報のみで登録された患者」(DCO)の割合<10%、かつ、「死亡情報で初めて把握された患者」(DCN)割合<20%、かつ、②「罹患数と人口動態統計によるがん死亡数との比」(IM比) ≥ 2.0 (MI比 ≤ 0.5) の3条件を満たす登録の罹患データであり、精度基準Bは、①「罹患患者中死亡情報のみで登録された患者」(DCO)の割合<25%、あるいは、「死亡情報で初めて把握された患者」(DCN)割合<30%、かつ、②「罹患数と人口動態統計によるがん死亡数との比」(IM比) ≥ 1.5 (MI比 ≤ 0.66) の両条件を満たす登録の罹患データである。

2. データ提供地域

表1に各県の人口、罹患数、死亡数、及び登録精度指標を示した。A基準達成44県の人口の合計は12,382万人、B基準達成の47県は12,725万人で、総人口のそれぞれ、97.3%及び100.0%に相当している。

精度A基準を満たす44県は、1.北海道、2.青森県、3.宮城県、4.秋田県、5.山形県、6.福島県、7.茨城県、8.栃木県、9.群馬県、

10.埼玉県、11.千葉県、12.東京都、13.神奈川県、14.新潟県、15.石川県、16.福井県、17.山梨県、18.長野県、19.岐阜県、20.静岡県、21.愛知県、22.三重県、23.滋賀県、24.京都府、25.大阪府、26.兵庫県、27.奈良県、28.和歌山県、29.鳥取県、30.島根県、31.岡山県、32.広島県、33.山口県、34.徳島県、35.香川県(参考値)、36.愛媛県、37.高知県、38.福岡県、39.佐賀県、40.長崎県、41.熊本県、42.大分県、43.鹿児島県、44.沖縄県であり、47都道府県がB基準を達成した。

MCIJ2014(A基準達成県:41、B基準達成県:47)と比較しても、今回は更にデータ精度が向上し、日本全体のがんの実態把握とほぼ同義となっている。

全47都道府県の合計値における精度指標(C00-C96を対象)は、DCN割合8.2%、DCO割合5.2%、IM比2.41(MI比0.41)、罹患数全体における病理診断のある症例の割合(MV/I%)は、84.0%だった。

3. 人口データ

各県の人口は、2007年(2014年修正)に、がん統計研究部と、国立社会保障・人口問題研究所人口動態研究部の金子隆一部長と共同で開発したもので、国勢調査の性、年齢階級別の総人口、日本人人口より年齢不詳を按分して求めている。2005年、2010年の国勢調査の性、年齢階級別の総人口、日本人人口より、2015年の人口を外挿法により求めた。2015年の全国の性、年齢階級別人口は、総務省統計局による推計人口を用いた。罹患率集計には総人口、死亡率集計には日本人人口を用いた。

4. がん罹患データ収集方法

本研究班によって定められた標準的な方法に従い、データの品質管理と集計を実施した。この作業においては、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部において開発した、がんサーベイランスシステムを利用した。

5. 全国がん罹患数・率の推計法

がん死亡統計を用い、推計値に補正を加えている。この補正により、推計利用対象として選ばれた地域の入れ替わりがあっても、がん罹患における地域格差を最小限に抑えることができる。

- (1) 集計対象年の部位（ICD-10の3桁分類、上皮内がんを含む部位についてはICD-10の4桁分類の場合もある）、性、年齢階級別罹患数を登録別に算出した。対応する性、年齢階級別人口を同様に求め、2015年の部位、性、年齢階級別罹患率を登録別に算出した。
- (2) 精度基準を満たす登録について、部位、性、年齢階級別罹患率の算術平均値を求め、これを全国の部位、性、年齢階級別罹患率の推計値（補正前）とした。
- (3) 2015年の性、年齢階級別全国人口を、2項で得た部位、性、年齢階級別罹患率推計値に乘じ、全国の部位、性、年齢階級別罹患数推計値（補正前）を得た。
- (4) 3項で推計された部位、性、年齢階級別罹患数を部位、性別に総和して、部位、性別罹患数推計値（補正前）を得た。
- (5) 1から4項と同様の計算方法で、登録別の部位、性、年齢階級別死亡率の算術平均を用いて、全国がん死亡数推計

値を部位、性別に計算した。

- (6) 人口動態死亡統計より、2015年の全国がん死亡数実測値を、部位、性別に得た。
- (7) 6項で得た部位、性別全国死亡数の実測値と、5項で得た推計値との比を補正係数とし、これを部位、性別に計算した。
- (8) 3項で得た補正前の部位、性、年齢階級別罹患数に、7項で得た部位、性別の補正係数を乗じて、部位、性、年齢階級別罹患数（推計値）を得た。それを全国人口で除し、部位、性、年齢階級別罹患率（推計値）とした。
- (9) 8項で推計された年齢階級別罹患数を総和して、部位、性別罹患数（推計値）を得た。
- (10) 8項で推計された部位、性、年齢階級別罹患数を男女で合計し、男女計の部位、年齢階級別罹患数を得た。それを総和して、全年齢の部位別罹患数を得た。よって、ICD-10の3桁分類又は4桁分類に従って推計された罹患数を合算することで、大きな部位分類の数値を算出した。例えば、上皮内がんを含む全部位の推計値は、C00の推計値+C01の推計値+...+C96の推計値+D00の推計値+D01の推計値+...+D09の推計値とし、上皮内がんを含む食道は、C15の推計値+D001の推計値とした。これらを全国人口で除し、罹患率を得た。

C. 研究結果

1. 主要部位別全国がん罹患数・罹患率 47都道府県合計値

主要部位別 47 都道府県合計値について、表 2、3 に罹患数、罹患割合、粗罹患率、年齢調整罹患率、及び累積罹患率、表 4、5 に年齢階級別罹患数、罹患割合、表 6、7 に年齢階級別罹患率を示した。

2015 年の全国がん罹患数 47 都道府県合計値(全部位において上皮内がん、頭蓋内の良性腫瘍を含まない)は、男 51.1 万人、女 38.1 万人、合計 89.1 万人となり、2014 年 47 都道府県合計値の 86.7 万人より 2.4 万人増加した。年齢調整罹患率(人口 10 万対、1985 年日本人モデル人口で調整)は、男女計で 362.2、男 431.6、女 313.7 となった。

全部位の年齢調整罹患率は、多くの県での都道府県データベースへのデータの移行以来、減少傾向が観察されていたが、日本人人口で調整した 2015 年の 47 都道府県合計の年齢調整罹患率(男女計) 362.2 は、2014 年値の 354.6 と比較すると、2.1%の増加となった。内訳を見ると、男は 2014 年値 429.4 が 2015 年値 431.6 に 0.5%増加し、女では 2014 年値 300.7 が 2015 年値 313.7 に 4.3%増加していた。

部位別に年齢調整罹患率を観察すると、2014 年値比で 10%以上の増加は、男性の乳房、女性の喉頭で見られた。5%以上の増加は、男性の前立腺、甲状腺、女性では、口腔・咽頭、皮膚、乳房で見られ、減少は、女性の肝および肝内胆管で見られた。

部位別年齢調整罹患率は(図 1、2)、男で胃 69.8、大腸 68.8、肺 62.1、前立腺 61.9、肝および肝内胆管 22.2、の順で高かった。MCIJ2014 と比して、MCIJ2015 の順位は変わらなかったが、上位 4 部位の差が小さくなっている。部位別年齢調整死亡率は、肺 39.2、胃 22.9、大腸 21.0、肝および肝内胆

管 14.5、膵臓 12.8 で、順位は前年より変わらず、全体的に減少傾向にあった。女では、部位別年齢調整罹患率は、乳房 91.1、大腸 41.5、子宮 30.5、胃 25.1、肺 24.5 の順で高く、男同様、MCIJ2014 の順位を維持した。部位別年齢調整死亡率は、大腸 12.1、乳房 12.0、肺 11.1、膵臓 8.4、胃 8.3 となった。MCIJ2014 と比して、胃と膵臓の順位が入れ替わっていた。死亡率の高低は罹患率の高低と関連するが、発見、診断、治療の質に基づく、予後の良悪等の要因も想定される。

図 3、4 に、罹患数における上位 10 部位の罹患割合を性別に示した。男の罹患では、胃(16.7%)、前立腺(15.5%)、大腸(15.4%)、肺(15.2%)、肝および肝内胆管(5.3%)の順に多く、死亡では、肺(24.2%)、胃(14.0%)、大腸(12.2%)、肝および肝内胆管(8.7%)、膵(7.4%)であった。女の罹患は、乳房(22.1%)、大腸(15.7%)、胃(10.2%)、肺(9.7%)、子宮(6.8%)、死亡では、大腸(15.2%)、肺(14.0%)、胃(10.5%)、膵(10.4%)、乳房(9.0%)であった。罹患数における上位 5 部位(男では胃、肺、大腸、前立腺、肝および肝内胆管、女では乳房、大腸、胃、肺、子宮)の全がんに占める割合は、男で 68.1%、女で 64.5%であった。男の罹患数の順位は入れ替わりがあったが、上位 4 部位の数は同程度となっている。女では、MCIJ2014 から順位の変動は見られなかった。

2. 性別・年齢階級別全国がん罹患率 47 都道府県合計値

男女の上位 5 部位の罹患率を年齢階級別に図 5 に示す。男性の場合(胃、前立腺、大腸、肺、肝および肝内胆管)、胃がん及び

大腸がんの曲線の立ち上がりは早く、50代前半から既に増加傾向が見られる。しかしながら、両部位は、60歳頃に増加傾向を異にし、超高齢まで増加傾向を維持する胃がんに対し、大腸がんは、60代でその傾向は鈍って胃がん、前立腺が上回り、70代では肺がんの罹患率が上回っていた。肺がんも胃がんと同じような年齢に合わせた増加傾向が見られたが、急激な増加が始まる年齢が10年ほど遅く、60代に近くなってから急増する。肝がんは、肺がんより更に遅く、また増加の傾きも緩やかである。

前立腺がんは55-59歳より急増、75-79歳まで増加した後、大きな減少傾向が見られた。

女の5部位では(乳房、大腸、胃、肺、子宮)、乳がんは特徴的な罹患率の曲線を示し、30代前半から急増し、45-49歳でピークを迎えた後減少し、60-64歳での2回目のピークの後、減少していた。大腸、胃、肺は、似通った罹患率の曲線を描いており、50代から増え始め、胃と大腸は、男と異なり、最高齢の年齢階級まで継続して増加傾向が見られた。肺は、70代になると増加傾向が鈍っている。男性と比べて増加が85歳以上まで継続していた。子宮がんは、乳がんより更に増加する年齢が低く20代後半から緩やかに増加し、50-54歳でピークを迎え、その後は乳がん同様に、85歳以上まで減少していた。

3. 進展度

診断時の進展度の分布を表8、9に示す。DCO症例および進行度対応なしの症例は集計対象から除いた。初回診断時の進展度は、皮膚(84.7%)、喉頭(71.1%)、膀胱

(66.4%)、子宮体部(65.8%)、前立腺(61.9%)、乳房(女性のみ)(57.7%)、肝および肝内胆管(57.4%)などにおいて、限局にとどまっている傾向が見られた。その一方、膵臓(44.9%)、悪性リンパ腫(40.3%)、肺(37.4%)、胆のう・胆管(24.4%)にて、初回診断時に既に遠隔転移まで進行している症例が多いことがわかった。MCIJ2014と比して、進展度不明の割合が減っている。

また、標準的な登録方法として、悪性リンパ腫以外の血液疾患は、進展度のコード対象外とし、空欄とすることを推奨しているが、いくつかの地域では、SEERのルールに基づいて白血病の進展度は「遠隔転移」にするなどの処理を行っているため、進展度がふられている。表9では対象外として省略した。

4. 受療割合及び切除内容

治療の詳細は、がん診療連携拠点病院院内がん登録全国集計で部位別、進展度別に、どのような組み合わせで治療が実施されているか示されているが、本報告書においては、拠点病院以外の医療機関も含めた単純集計として、男女計の主要部位の受療割合を、表10、11に示す。受療状況に合わせて、複数回答が可能であることから、合計は100%にならない。

外科・体腔鏡・内視鏡的治療が施術されている部位は、皮膚(85.0%)、子宮体部(83.1%)、大腸(80.0%)、甲状腺(76.7%)、乳房(女性のみ、75.8%)であり、放射線療法は、喉頭(63.4%)、脳・中枢神経系(44.2%)、子宮頸部(39.4%)、口腔・喉頭(34.3%)、食道(28.7%)において多く加療されていたが、消化器を初め、ほとんど適用されていない

い部位も多く、部位が限定されていた。化学・免疫・内分泌療法では、乳房(女性のみ、67.7%)、白血病(66.9%)、悪性リンパ腫(61.6%)、卵巣(60.9%)、多発性骨髄腫(60.4%)となっていた。放射線療法と比較して、皮膚や腎・その他尿路(膀胱除く)、甲状腺を除くすべての部位で2~4割の症例に適用されており、血液のがん以外においては、外科手術の補助療法としての活用が観察された。

表12、13には、観血的治療を受療した症例における切除内容を示す。観血的治療を受療した症例における切除内容を示す。多くの部位では、80%強の結果は完全切除であるとされているが、胆のう・胆管、膵臓で48.4%、悪性リンパ腫で42.6%、脳・中枢神経系では40.6%であり、比例して不完全切除が多かった。

5. 詳細部位別全国がん罹患数・率

都道府県のデータ精度向上を鑑み、表14に、詳細部位別(ICD10コード3桁)の集計表を示した。主要部位での集計表にない小腸C17、肛門および肛門管C22、その他及び部位不明の消化器C26、鼻腔および中耳C30、副鼻腔C31、胸腺C37、心臓、縦隔および胸膜C38、その他および部位不明の呼吸器系および胸腔内臓器C39、(四)肢の骨および関節軟骨C40、その他および部位不明の骨および関節軟骨C41、中皮腫C45、カボジ肉腫C46、末梢神経および自律神経系の悪性新生物C47、後腹膜および腹膜C48、その他の結合組織および軟部組織C49、その他および部位不明の女性性器C57、胎盤C58、陰茎C60、精巣C62、その他および部位不明の男性性器C63、眼お

よび付属器C69、副腎C74、その他の内分泌腺および関連組織C75、その他および不明確な部位C76、リンパ節の続発性および部位不明C77、呼吸器および消化器の続発性C78、その他の部位の続発性C79、部位不明C80、リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明C96、の集計値を示すとともに、血液腫瘍等、ひとまとめとされてきた部位の詳細集計値を算出した。

また、上皮内がんの詳細や、届出対象となっている頭蓋内の良性腫瘍及び性状不詳の腫瘍についても算出した。

こうしたものの内、小腸がん(男女計3,385)、軟部腫瘍(男女計2,941)、精巣がん(男1,936)など、主要部位に次ぐ頻度の部位もあった。

6. 主要部位別全国がん罹患数・罹患率のA基準達成県推計値

MCIJ2015では全都道府県からデータの提出があり、44県がA基準を達成したことから、MCIJ2014から引き続き、47都道府県の合計値を主統計に位置づけ、参考として、前回までの推計値を掲載することとした。なお、香川県は2014年データの提出であるため、MCIJ2015の推計対象地域から除いた。推計における性別の補正係数は全部位で男性0.99、女性1.02となり、補正をしない1に近くなった。A基準達成県の推計値を、表15、16に示して、全国集計値との差異を検証した。

2015年の推計罹患数は、903,914人(男517,536人、女386,378人)、年齢調整罹患率(人口10万対、1985年日本人モデル人口で調整)は、男女計で369.0、男434.8、

女 322.6 であり、全国合計値の男女計 891,445 人、年齢調整罹患率男女計 362.2 と比較すると 1.2 万人、6.8 ポイント多い数値となった。部位別に見ると、男性の乳房、女性の胃で推計値の方が 5%以上多く、男性の口腔・咽頭で 5%以上少なかった。

地域間の罹患パターンの相違は、死亡によって補正して全国推計値を算出しているが、地域間での MI 比が大きく異なることも判明しており、高精度地域のみを全国推計の対象とした場合、完全性の担保はできても、地域間の差異を数値に反映できないトレードオフの状況であることが推測される。

7. 主要部位別標準化罹患比及び死亡比

部位別、性別に、都道府県における標準化罹患比及び死亡比を算出し、地図上に示した(図 6-13)。罹患では全国合計値を 100、死亡では全国値を 100 とし、区分の閾値を 90、100、110 とした。ただし、肝は、地域格差が大きいことから、閾値を 80、100、120 に設定している。

男の全部位では、日本海側の東北地方及び山陰で標準化死亡比が高く、標準化死亡比は北海道及び東北地方で高くなっていた。高い標準化罹患比と低い標準化死亡比で大きく差が見られたのは、奈良県、石川県、京都府、富山県、広島県であり、逆の差が見られたのは千葉県、茨城県、高知県、北海道、長崎県である。女では、高い標準化罹患比と低い標準化罹患比の差が見られたのが、沖縄県、島根県、広島県、熊本県、富山県で、逆の差が見られたのは、千葉県、長崎県、高知県、茨城県、山梨県であった。胃がんの標準化罹患比は、男、女ともに、東

北地方及び日本海側の県及び和歌山県や奈良県など、紀伊半島の近畿側に集中している傾向が見られた。標準化死亡比においても同様の傾向は見られるが、標準化罹患比において、その差がより鮮明である。大腸がんは、男女ともに東北地方、北陸地方、中国地方において標準化罹患比が高く、沖縄が高いことも特徴的である。標準化死亡比は、東北地方と北関東で高値が目立った。肝がんは、近畿以西の地域で標準化罹患比が 120 から 150 程度と極めて高く、死亡とほぼ同様に、地方の特性がはっきりと表れていた。また、山梨県では、男女ともににおいて、高い標準化死亡比が見られた。肺がんは、男では北海道と近畿圏、四国で高く、罹患、死亡に類似した分布が見られる。女でもほぼ共通した傾向が見られた。女性乳房では、熊本県、沖縄県、東京都、福岡県、愛媛県において高値であったが、がん登録推進法施行による局所的な届出増加も影響していると考えられる。子宮頸部は、北海道、九州、沖縄において高値であり、その他、近畿圏で高値であった。前立腺は数値の高い地域は偏りなく全国に散在していた。

D. 考察

発見経緯は、地域がん登録電子ファイル届出情報を、都道府県がん登録室が利用している都道府県がんデータベースシステムにインポートする定義マスタに誤りがあることが発覚し、本マスタを適用した届出情報の、発見経緯の分類「がん検診・健診・人間ドック」が過小に、「その他・不明」が過大に登録されている恐れがあることから、MCIJ2014 に引き続き本報告書でも公開を見送ることとした。

今日までに公表されてきた推計値と経時的な比較をする際の注意点としては、1) 2013年までは推計値、2014年及び2015年は47都道府県合計値、2) 推計に利用する罹患データの期間が異なる(2002年値まで3年平均、2003年値以降単年)、3) 全国推計への採用基準を満たした地域が異なる(2001年値推計では10地域、2002年では11地域、2003年では13地域、2004年では14地域、2005年は12地域、2006年は15地域、2007年は21地域、2008年は25地域、2009年は32地域、2010年は28地域、2011年は14地域、2012年は28地域、2013年は34地域)、4) 全国推計への採用基準が異なる(2010年までは現行のB基準、2011年以降はA基準)の4点が挙げられる。

がん罹患は、数年来観察されていた罹患数、年齢調整率の大きな増加が鈍り、社会の高齢化は進行しているが、罹患数及び年齢調整罹患率は横ばい～微増となっている。新しいシステムからの出力による見かけの数値減少要因はあるが、がん登録データの精度が安定したことが主な理由であろう。

MCIJ2015で算出された全国の単純合計値と精度基準A地域の推計値の差は、1.2万人であり、推計利用対象県が増えたこともあってほぼ同値となっている。精度が一定のレベル達した2011年頃から、毎年の罹患の変化をがん罹患リスクの変化と捉えられるようになったとも言えるだろう。しかしながら、届出義務化による見かけの増加等を考慮し、解釈を慎重にしなければならぬ。

こうした信頼性の高い罹患数・率に基づき、都道府県間のがん罹患・死亡の格差が非

常に大きいことも明らかとなった。特定部位の地域差の要因は、細菌やウイルス感染の分布、生活習慣・環境の違いによると想定される。標準化罹患比の地図上の地域差は、単年では統計学的に差がないこともあるため、あくまでも日本全体を俯瞰してのがん罹患の分布及び標準化死亡比との傾向の違いを把握するにとどめなければならないが、複数年を累積した解析においても同様の傾向が見られ、また罹患率と死亡率の差が非常に小さい県、逆に罹患率と死亡率の差が非常に大きい県は明らかである。こうした差異には、介入が難しい要因が関連している可能性はあるものの、がん対策上の介入が可能な地域差が表れていると考えられる。予防、早期発見や治療を含む都道府県がん対策の進捗をうかがい知ることができ、都道府県ごとの優先順位を設定することもできるだろう。

E. 結論

MCIJプロジェクトの一環としての、全地域がん登録実施道府県に呼びかけての罹患データの収集・集計・推計作業が12回目となり、研究班としても軽い負担で集計作業を完了することができるようになった。MCIJプロジェクトは、残すところ1回のみで、その後は法律に基づいた、理論上は100%の悉皆性が担保されたがん統計が整備される。

表 1 地域別登録精度 —2015 年—

地域	人口	罹患数	死亡数	DCN割合 (%)	DCO割合 (%)	IM比	MV割合 (%) *1	MV割合 (%) *2	Timeliness	推計参加登録
北海道	5,339,427	41,556	19,098	10.1	4.7	2.18	84.8	88.7	○	*
青森県	1,300,155	11,224	5,035	5.6	1.6	2.23	82.8	84.0	○	*
岩手県	1,262,636	9,776	4,404	10.7	10.6	2.22	79.2	87.6	○	†
宮城県	2,313,590	16,777	6,578	6.0	5.7	2.55	85.7	90.6	○	*
秋田県	1,016,378	9,405	4,165	0.5	0.2	2.26	86.0	86.2	○	*
山形県	1,111,084	9,277	4,006	9.3	3.5	2.32	84.1	87.0	○	*
福島県	1,945,024	14,155	6,302	9.2	1.6	2.25	83.7	85.0	○	*
茨城県	2,935,263	19,163	8,823	8.1	5.0	2.17	83.8	87.9	○	*
栃木県	1,976,233	13,279	5,506	6.3	3.5	2.41	85.3	88.2	○	*
群馬県	1,969,885	13,775	5,915	5.7	2.8	2.33	83.2	85.5	○	*
埼玉県	7,264,684	43,636	18,823	10.7	7.3	2.32	82.4	88.0	○	*
千葉県	6,315,891	36,144	16,443	8.8	3.4	2.20	85.3	88.0	○	*
東京都	13,658,688	87,421	33,530	9.9	7.3	2.61	84.2	90.3	○	*
神奈川県	9,223,166	54,533	23,200	8.3	5.2	2.35	80.9	85.0	○	*
新潟県	2,295,997	18,564	7,783	4.6	1.7	2.39	85.2	86.6	○	*
富山県	1,062,491	9,761	3,566	14.6	14.6	2.74	63.4	73.8	○	†
石川県	1,154,696	9,273	3,483	7.8	7.8	2.66	84.7	91.2	○	*
福井県	782,764	5,933	2,447	4.2	1.2	2.42	85.0	85.9	○	*
山梨県	834,662	5,528	2,526	9.9	4.8	2.19	81.4	85.2	○	*
長野県	2,085,315	16,021	6,219	6.7	4.1	2.58	83.7	87.0	○	*
岐阜県	2,034,127	14,220	6,069	9.0	6.8	2.34	82.7	88.1	○	*
静岡県	3,697,563	25,341	10,570	7.4	4.9	2.40	83.5	87.5	○	*
愛知県	7,499,334	45,112	18,911	8.8	3.4	2.39	86.4	89.3	○	*
三重県	1,824,264	12,738	5,321	8.3	6.2	2.39	84.4	89.3	○	*
滋賀県	1,430,050	9,298	3,608	6.5	4.5	2.58	86.2	89.8	○	*
京都府	2,607,358	20,620	7,574	9.6	9.2	2.72	83.3	91.1	○	*
大阪府	8,833,128	64,007	26,056	6.1	4.7	2.46	86.4	90.4	○	*
兵庫県	5,533,346	42,718	16,421	10.8	9.8	2.60	81.9	90.7	○	*
奈良県	1,367,593	10,860	4,049	6.0	3.9	2.68	84.3	87.5	○	*
和歌山県	960,262	8,252	3,405	7.9	4.6	2.42	83.7	87.5	○	*
鳥取県	566,874	4,910	2,046	4.0	2.4	2.40	86.3	88.4	○	*
島根県	686,867	6,182	2,529	5.0	3.5	2.44	84.0	86.6	○	*
岡山県	1,918,232	14,121	5,595	3.9	1.4	2.52	88.0	89.1	○	*
広島県	2,822,678	23,039	8,245	4.6	2.7	2.79	88.9	91.2	○	*
山口県	1,397,017	11,566	4,999	6.8	3.5	2.31	84.7	87.5	○	*
徳島県	755,052	5,507	2,491	9.5	5.0	2.21	83.6	87.7	○	*
香川県 *3	975,692	7,376	3,067	8.6	4.8	2.40	86.0	89.9		*
愛媛県	1,383,706	11,717	4,600	7.0	4.8	2.55	82.6	86.5	○	*
高知県	725,662	5,471	2,681	10.1	4.6	2.04	83.9	87.6	○	*
福岡県	5,062,057	36,902	15,380	8.9	5.0	2.40	84.2	88.4	○	*
佐賀県	827,335	5,859	2,698	6.5	1.4	2.17	84.9	86.0	○	*
長崎県	1,365,411	9,994	4,808	3.9	3.9	2.08	88.1	91.5	○	*
熊本県	1,780,573	13,827	5,481	6.2	3.5	2.52	86.3	89.1	○	*
大分県	1,172,666	8,456	3,652	11.0	6.7	2.32	81.5	87.0	○	*
宮崎県	1,109,695	8,052	3,621	19.5	10.6	2.22	75.0	83.0	○	†
鹿児島県	1,650,935	11,686	5,379	11.5	6.6	2.17	80.4	85.7	○	*
沖縄県	1,416,903	8,413	3,122	3.8	2.9	2.69	87.1	89.5	○	*
合計	127,252,409	891,445	370,230	8.2	5.2	2.41	84.0	88.3		
平均値				7.8	4.8	2.40	83.7	87.6		

【推計参加登録】

合計	122,841,895	856,473	355,572	8.0	5.0	2.41	84.3	88.5		
平均値				7.3	4.4	2.40	84.4	88.0		

DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの、DCO: 死亡票のみで登録されているもの、IM比: 罹患数と死亡数との比

MV割合*1 罹患数全体における病理診断のある症例の割合、MV割合*2 届出罹患数における病理診断のある症例の割合

香川県*3 2014年集計

合計: 各地域の罹患数、死亡数、DCN、DCOそれぞれの合計から計算した値、平均値: 各地域における値の算術平均値

Timeliness: 提出期日までに2015年罹患データを提出

登録精度: 推計対象地域 (A基準) * ①IM比 ≥ 2.0 (MI比 ≤ 0.50)、②DCN割合 $< 20\%$ 、③DCO割合 $< 10\%$ の全ての条件を満たす登録

: 比較可能地域 (B基準) † ①IM比 ≥ 1.5 (MI比 ≤ 0.66)、②DCN割合 $< 30\%$ あるいはDCO割合 $< 25\%$ の両条件を満たす登録

表 2 47 都道府県合計値 罹患数、罹患割合 (%)、粗罹患率、年齢調整罹患率 (人口 10 万対) 及び累積罹患率 (人口 100 対); 部位別、性別 (上皮内がんを除く) 2015 年

集計対象地域: 全都道府県*

部位	罹患数				罹患割合 (%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率 (0-74歳)			
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女	
	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計
全部位	510,926	380,519	891,445	100.0	100.0	100.0	100.0	827.4	580.9	700.5	431.6	313.7	362.2	304.9	235.0	263.5	36.2	25.8	30.6	30.6
口腔・咽頭	13,649	5,793	19,442	2.7	1.5	2.2	2.6	22.1	8.8	15.3	12.8	4.6	8.5	9.4	3.4	6.3	1.2	0.4	0.7	0.7
食道	19,154	3,845	22,999	3.7	1.0	2.6	3.9	31.0	5.9	18.1	16.5	2.8	9.1	11.7	2.0	6.5	1.6	0.3	0.9	0.9
胃	85,419	38,775	124,194	16.7	10.2	13.9	18.1	138.3	59.2	97.6	69.8	25.1	45.3	48.1	17.7	31.6	5.8	2.0	3.9	3.9
大腸(結腸・直腸)	78,475	59,910	138,385	15.4	15.7	15.5	108.7	127.1	91.5	108.7	68.8	41.5	54.1	49.0	29.8	38.7	5.9	3.5	4.7	4.7
結腸	48,453	42,878	91,331	9.5	11.3	10.2	78.5	65.5	71.8	40.8	28.0	13.5	20.3	28.6	19.9	23.9	3.4	2.3	2.8	2.8
直腸	30,022	17,032	47,054	5.9	4.5	5.3	48.6	26.0	37.0	28.0	7.2	14.1	15.4	4.9	9.8	1.8	0.5	1.1	1.1	
肝および肝内胆管	26,937	13,227	40,164	5.3	3.5	4.5	43.6	20.2	31.6	22.2	8.6	5.3	6.8	5.8	3.5	4.5	0.6	0.4	0.5	0.5
胆のう・胆管	11,543	10,596	22,139	2.3	2.8	2.5	18.7	16.2	17.4	16.0	10.6	6.3	13.1	11.2	7.3	9.1	1.3	0.8	1.1	1.1
膵臓	19,291	17,942	37,233	3.8	4.7	4.2	31.2	27.4	29.3	16.0	10.6	6.3	13.1	11.2	7.3	9.1	1.3	0.8	1.1	1.1
喉頭	4,940	414	5,354	1.0	0.1	0.6	8.0	0.6	4.2	4.1	0.3	0.3	2.1	2.9	0.2	1.5	0.4	0.0	0.2	0.2
肺	77,657	37,021	114,678	15.2	9.7	12.9	125.8	56.5	90.1	61.9	24.5	41.1	7.0	42.5	17.3	28.6	5.1	2.1	3.5	3.5
皮膚	10,481	10,302	20,783	2.1	2.7	2.3	17.0	15.7	16.3	8.3	6.1	7.0	5.8	4.4	5.0	0.6	0.4	0.5	0.5	0.5
乳房	589	83,959	84,548	0.1	22.1	9.5	1.0	128.2	66.4	0.5	91.1	46.7	0.4	70.2	35.8	0.0	7.7	3.9	3.9	3.9
子宮	-	26,014	26,014	-	6.8	2.9	-	39.7	-	62.1	-	-	-	23.8	-	-	-	2.5	-	-
子宮頸部	-	10,759	10,759	-	2.8	1.2	-	16.4	-	13.7	-	-	-	10.8	-	-	-	1.1	-	-
子宮体部	-	14,566	14,566	-	3.8	1.6	-	22.2	-	16.4	-	-	-	12.7	-	-	-	1.4	-	-
卵巣	-	10,359	10,359	-	2.7	1.2	-	15.8	-	11.7	-	-	-	9.3	-	-	-	1.0	-	-
前立腺	79,037	-	79,037	15.5	-	8.9	-	128.0	-	-	62.1	-	-	42.1	-	-	5.5	-	-	-
膀胱	15,641	5,109	20,750	3.1	1.3	2.3	25.3	7.8	16.3	12.1	2.7	6.9	8.3	1.8	4.7	0.9	0.2	0.5	0.5	0.5
腎・尿路(膀胱除く)	17,304	8,250	25,554	3.4	2.2	2.9	28.0	12.6	20.1	15.8	5.8	10.5	11.4	4.3	7.7	1.3	0.5	0.9	0.9	0.9
脳・中枢神経系	3,057	2,653	5,710	0.6	0.7	0.6	5.0	4.1	4.5	3.6	2.7	3.2	3.2	3.2	2.5	2.8	0.3	0.2	0.2	0.2
甲状腺	4,055	11,020	15,075	0.8	2.9	1.7	6.6	16.8	11.8	4.7	12.7	8.8	3.7	10.2	7.0	0.4	1.1	0.7	0.7	0.7
悪性リンパ腫	16,196	14,077	30,273	3.2	3.7	3.4	26.2	21.5	23.8	15.0	11.2	12.9	11.2	8.5	9.7	1.2	0.9	1.1	1.1	1.1
多発性骨髄腫	3,654	3,353	7,007	0.7	0.9	0.8	5.9	5.1	5.5	3.0	2.1	2.5	2.1	1.5	1.8	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
白血病	7,269	5,076	12,345	1.4	1.3	1.4	11.8	7.7	9.7	8.1	5.1	6.5	7.0	4.6	5.8	0.6	0.4	0.5	0.5	0.5

*香川県2014年集計値

表 3 47都道府県合計値 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)及び累積罹患率(人口100対); 部位別、性別 (上皮内がんを含む)

集計対象地域：全都道府県*1

部位	罹患数				罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率(0-74歳)				
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	555,938	432,036	987,974	100.0	100.0	100.0	900.3	659.6	776.4	472.1	378.4	413.8	333.8	286.6	303.1	39.8	30.8	34.9	1.7	0.3	1.0
食道	21,056	4,267	25,323	3.8	1.0	2.6	34.1	6.5	19.9	18.1	3.1	10.1	12.8	2.3	7.2	1.7	0.3	1.0	8.1	4.5	6.3
大腸(結腸・直腸)*2	103,323	73,495	176,818	18.6	17.0	17.9	167.3	112.2	139.0	92.5	53.0	71.3	66.3	38.1	51.3	5.0	3.1	4.0	5.0	3.1	4.0
結腸*2	66,356	52,959	119,315	11.9	12.3	12.1	107.5	80.9	93.8	57.7	36.4	46.2	40.9	26.0	32.9	3.2	1.5	2.3	3.2	1.5	2.3
直腸*2	36,967	20,536	57,503	6.6	4.8	5.8	59.9	31.4	45.2	34.8	16.5	25.1	25.4	12.1	18.4	5.1	2.1	3.6	5.1	2.1	3.6
肺	77,811	37,196	115,007	14.0	8.6	11.6	126.0	56.8	90.4	62.0	24.7	41.2	42.6	17.4	28.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
皮膚	12,802	13,336	26,138	2.3	3.1	2.6	20.7	20.4	20.5	10.1	7.8	8.8	6.9	5.6	6.1	0.0	8.7	4.4	0.0	8.7	4.4
乳房	620	93,529	94,149	0.1	21.6	9.5	1.0	142.8	74.0	0.5	102.8	52.6	0.4	79.4	40.5	-	-	-	-	-	-
子宮	-	46,172	46,172	-	10.7	4.7	-	70.5	-	-	66.4	-	-	53.8	-	-	-	-	-	-	-
子宮頸部	-	30,917	30,917	-	7.2	3.1	-	47.2	-	-	49.6	-	-	40.8	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	28,361	8,152	36,718	5.1	1.9	3.7	45.9	12.4	28.9	22.7	4.8	13.0	15.6	3.3	9.0	1.8	0.4	1.1	1.8	0.4	1.1

*1 香川県2014年集計値

*2 粘膜がんを含む

表 7 47 都道府県合計値 年齢階級別罹患率（人口 10 万対）； 部位別、性別（上皮内がんを含む）

集計対象地域：全都道府県*1

部位	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男																			
全部位	18.2	10.7	10.8	13.9	20.2	29.4	43.9	70.6	116.2	208.2	406.6	766.1	1,341.3	1,994.8	2,804.2	3,469.2	3,941.1	4,079.8	
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	1.9	6.0	17.0	37.5	64.6	94.4	124.9	124.4	114.9	92.1	
大腸（結腸・直腸）	0.0	0.0	0.1	0.4	1.1	3.3	5.8	15.4	30.5	57.2	105.1	183.7	296.7	389.7	508.1	579.4	599.3	580.6	
結腸 *1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	1.7	3.4	8.8	17.4	31.7	57.4	104.3	172.5	241.4	331.7	395.1	427.1	426.3	
直腸 *1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.7	2.4	6.7	13.1	25.4	47.7	79.4	124.1	148.2	176.4	184.4	172.2	154.3	
肺	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.7	1.6	3.6	8.7	19.2	42.2	86.5	170.8	278.4	398.1	503.2	643.9	727.4	
皮膚	0.0	0.0	0.2	0.3	0.8	1.2	1.7	2.8	4.2	5.7	7.8	13.2	17.9	29.3	48.7	75.8	119.7	174.0	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	0.4	1.2	1.5	1.9	2.3	3.1	4.4	3.9	
膀胱	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	1.2	1.5	3.9	7.2	16.9	34.1	61.1	91.5	134.2	176.3	238.0	286.2	
女																			
全部位	14.9	7.5	9.7	12.5	39.7	106.6	195.5	265.2	375.2	499.0	571.0	681.3	843.7	1,014.2	1,229.0	1,459.2	1,636.4	1,869.3	
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.1	2.2	5.2	7.4	10.4	13.5	16.1	16.5	16.5	16.9	
大腸（結腸・直腸）	0.0	0.0	0.2	0.3	0.9	2.3	4.8	13.1	26.3	41.9	73.1	109.0	151.7	192.6	253.0	303.7	329.0	368.5	
結腸 *1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.7	1.6	2.8	8.2	16.2	26.0	45.8	68.8	99.6	134.2	181.4	225.5	252.7	291.6	
直腸 *1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.8	2.1	4.9	10.1	15.9	27.3	40.2	52.1	58.4	71.6	78.2	76.3	76.9	
肺	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.7	1.3	3.2	6.5	12.1	23.4	41.5	71.7	109.5	140.2	165.6	184.8	197.0	
皮膚	0.0	0.2	0.2	0.4	0.7	1.2	1.9	2.8	3.4	5.2	7.1	10.0	15.4	20.8	33.5	48.7	72.4	126.0	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	8.8	27.5	67.3	150.7	232.7	215.4	212.7	226.5	226.9	214.2	192.9	163.1	145.9	
子宮	0.0	0.0	0.0	1.0	18.8	69.5	125.3	128.3	115.7	103.5	94.7	88.7	74.4	64.1	58.3	51.5	47.5	43.0	
子宮頸部	0.0	0.0	0.0	1.0	18.4	67.9	119.8	119.0	99.8	73.2	47.5	34.9	31.4	27.6	25.3	21.4	19.9	19.3	
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.7	0.6	1.2	2.2	4.2	7.6	12.3	17.0	26.4	36.7	48.6	60.5	
男女計																			
全部位	16.6	9.1	10.2	13.2	29.8	67.4	118.5	166.3	244.0	352.6	488.6	723.4	1,087.8	1,486.6	1,959.8	2,338.7	2,543.2	2,512.4	
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	1.5	4.1	11.1	22.4	37.0	52.5	66.6	63.7	55.2	38.8	
大腸（結腸・直腸）	0.0	0.0	0.2	0.3	1.0	2.9	5.3	14.3	28.4	49.6	89.1	146.1	222.8	287.5	371.3	424.3	435.4	430.2	
結腸 *1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.7	1.6	3.1	8.5	16.8	28.9	51.6	86.4	135.4	185.9	251.1	299.7	321.3	330.8	
直腸 *1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.2	2.2	5.8	11.6	20.7	37.5	59.7	87.4	101.7	120.2	124.7	114.0	99.4	
肺	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.7	1.4	3.4	7.6	15.7	32.8	63.9	120.3	190.9	259.8	313.3	365.4	351.3	
皮膚	0.0	0.1	0.2	0.4	0.8	1.2	1.8	2.8	3.8	5.4	7.4	11.6	16.6	24.9	40.5	60.6	91.0	140.0	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	4.3	13.5	33.2	74.5	115.8	107.7	107.6	116.1	118.6	115.9	109.8	100.7	104.6	
子宮	0.0	0.0	0.0	0.5	9.2	34.2	61.6	63.1	57.1	51.4	47.2	44.6	37.9	33.2	31.2	28.9	28.8	30.5	
膀胱	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.9	1.1	2.6	4.7	10.6	20.8	36.2	52.9	76.4	97.8	123.1	126.2	

*1 香川県2014年集計値
*2 結腸がんを含む

表 8 47 都道府県合計値 臨床進行度分布 (%) ; 部位別 (上皮内がんを除く)

集計対象地域：全都道府県*
DCOを除く届出患者、男女計

部位	集計対象数	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	844,897	45.2	9.3	13.4	18.0	12.1
口腔・咽頭	18,763	36.9	16.3	31.4	4.1	11.3
食道	22,076	36.2	9.2	26.9	16.6	11.0
胃	118,021	56.6	9.7	8.0	17.0	8.6
大腸(結腸・直腸)	131,410	43.6	17.0	11.4	18.2	9.8
結腸	86,186	43.3	15.9	12.4	18.8	9.5
直腸	45,224	44.2	19.0	9.5	17.0	10.3
肝および肝内胆管	36,022	57.4	1.8	10.9	10.7	19.2
胆のう・胆管	20,157	15.3	2.3	39.5	24.4	18.5
膵臓	34,328	7.6	2.0	33.1	44.9	12.4
喉頭	5,230	71.1	9.1	10.5	1.6	7.6
肺	106,445	32.6	9.8	8.6	37.4	11.8
皮膚	20,597	84.7	1.3	5.0	1.0	8.1
乳房	82,144	58.3	21.8	4.2	6.1	9.6
乳房(女性のみ)	81,571	58.4	21.8	4.1	6.1	9.6
子宮	25,309	55.0	3.5	22.2	10.1	9.2
子宮頸部	10,549	42.2	3.8	33.4	11.2	9.5
子宮体部	14,367	65.8	3.3	14.4	9.4	7.1
卵巣	9,827	22.7	1.1	45.8	15.8	14.7
前立腺	76,725	61.9	1.0	15.7	11.0	10.4
膀胱	19,494	66.4	1.8	12.0	4.9	14.9
腎・尿路(膀胱除く)	24,386	55.1	1.4	18.3	14.1	11.1
脳・中枢神経系	5,068	55.0	0.0	11.8	2.6	30.5
甲状腺	14,769	41.9	33.7	8.3	4.9	11.2
悪性リンパ腫	29,127	22.8	0.7	13.7	40.3	21.0

* 香川県2014年集計値

表 9 47 都道府県合計値 臨床進行度分布 (%) ; 部位別 (上皮内がんを含む)

集計対象地域：全都道府県*1
DCOを除く届出患者、男女計

部位	集計対象数	上皮内がん	限局	所属リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	941,419	10.1	40.6	8.3	12.0	16.2	11.0
食道	24,400	9.3	32.8	8.4	24.3	15.1	10.2
大腸(結腸・直腸)*2	169,843	22.4	33.7	13.1	8.8	14.1	7.8
結腸*2	114,170	24.3	32.7	12.0	9.3	14.2	7.4
直腸*2	55,673	18.6	35.9	15.5	7.7	13.8	8.5
肺	106,773	0.3	32.5	9.8	8.5	37.2	11.7
皮膚	25,948	20.3	67.1	1.0	3.9	0.8	6.7
乳房	91,745	10.1	52.2	19.5	3.7	5.5	9.0
乳房(女性のみ)	91,141	10.1	52.3	19.5	3.7	5.4	8.9
子宮	45,467	44.0	30.6	1.9	12.4	5.6	5.5
子宮頸部	30,707	65.1	14.5	1.3	11.5	3.9	3.9
膀胱	35,462	44.2	36.5	1.0	6.6	2.7	9.1

*1 香川県2014年集計値

*2 粘膜がんを含む

表 10 47 都道府県合計値 受療割合 (%) ; 部位別 (上皮内がんを除く)

集計対象地域：全都道府県*1
DCOを除く届出患者、男女計

部位	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療 *2	放射線療法 *2	化学・免疫・ 内分泌療法 *2*3	特異療法なしまたは 治療方法不明 *2*4
全部位	844,897	55.0	10.6	36.4	23.4
口腔・咽頭	18,763	50.4	34.3	33.7	22.7
食道	22,076	49.2	28.7	42.1	20.0
胃	118,021	72.0	0.5	20.6	19.4
大腸(結腸・直腸)	131,410	80.0	1.5	28.7	16.1
結腸	86,186	80.2	0.4	27.0	16.3
直腸	45,224	79.7	3.7	31.8	15.7
肝および肝内胆管	36,022	22.8	2.5	30.8	36.5
胆のう・胆管	20,157	55.4	1.7	23.9	32.0
膵臓	34,328	35.7	4.8	46.7	34.8
喉頭	5,230	29.6	63.4	28.6	14.5
肺	106,445	35.2	16.1	35.4	31.2
皮膚	20,597	85.0	2.8	2.6	12.6
乳房	82,144	75.8	27.3	67.6	15.4
乳房(女性のみ)	81,571	75.8	27.4	67.7	15.4
子宮	25,309	68.7	18.0	37.9	15.5
子宮頸部	10,549	51.3	39.4	40.6	17.1
子宮体部	14,367	83.1	2.7	36.9	12.4
卵巣	9,827	72.2	0.4	60.9	19.6
前立腺	76,725	25.9	14.9	46.7	24.5
膀胱	19,494	74.8	5.0	30.9	20.6
腎・尿路(膀胱除く)	24,386	67.8	3.1	15.1	23.5
脳・中枢神経系	5,068	53.7	44.2	43.8	35.7
甲状腺	14,769	76.7	7.1	17.8	21.6
悪性リンパ腫	29,127	8.7	8.9	61.6	29.7
多発性骨髄腫	6,448	1.3	6.2	60.4	35.8
白血病	11,682	0.5	2.2	66.9	31.6

*1 香川県2014年集計値

*2 重複を含むため合計は100%にならない

*3 免疫療法は標準DBSおよび独自DBSから出力した地域のみ含む

*4 免疫療法は都道府県がんDBSから出力した地域のみ含む

表 11 47 都道府県合計値 受療割合 (%) ; 部位別 (上皮内がんを含む)

集計対象地域：全都道府県*1
DCOを除く届出患者、男女計

部位	集計対象数	外科・体腔鏡 内視鏡的治療 *2	放射線療法 *2	化学・免疫・ 内分泌療法 *2*3	特異療法なしまたは 治療方法不明 *2*4
全部位	941,419	58.7	9.8	33.5	21.7
食道	24,400	52.0	26.3	38.3	19.8
大腸(結腸・直腸)*5	169,843	83.8	1.2	22.3	13.2
結腸 *5	114,170	84.3	0.3	20.5	13.1
直腸 *5	55,673	82.9	3.0	25.9	13.4
肺	106,773	35.3	16.0	35.3	31.1
皮膚	25,948	85.3	2.2	2.3	12.0
乳房	91,745	77.0	27.5	62.7	14.9
乳房(女性のみ)	91,141	77.0	27.6	62.7	14.9
子宮	45,467	76.3	10.1	21.2	13.5
子宮頸部	30,707	73.9	13.7	14.1	13.0
膀胱	35,462	82.6	2.8	31.5	13.9

*1 香川県2014年集計値

*2 重複を含むため合計は100%にならない

*3 免疫療法は標準DBSおよび独自DBSから出力した地域のみ含む

*4 免疫療法は都道府県がんDBSから出力した地域のみ含む

*5 粘膜がんを含む

表 12 47 都道府県合計値 切除内容 (%) ; 部位別 (上皮内がんを除く)

集計対象地域：全都道府県*

DCO除く届出患者、男女計

部位	外科・体腔鏡・ 内視鏡治療数	原発巣切除	不完全切除・ 治癒度不明・ 姑息/対症/転移巣切除	不明
全部位	465,032	81.8	15.9	2.3
口腔・咽頭	9,454	79.5	19.6	0.9
食道	10,853	77.8	20.4	1.8
胃	85,036	86.3	11.6	2.1
大腸(結腸・直腸)	105,148	81.6	15.7	2.7
結腸	69,137	82.1	15.3	2.7
直腸	36,011	80.7	16.6	2.6
肝臓	8,191	80.5	16.0	3.5
胆嚢・胆管	11,153	48.4	48.9	2.7
膵臓	12,269	48.4	49.1	2.5
喉頭	1,548	72.2	25.8	2.1
肺	37,474	89.8	9.0	1.2
皮膚	17,509	93.8	5.1	1.1
乳房	62,280	89.8	7.8	2.5
乳房(女性のみ)	61,846	89.8	7.8	2.5
子宮	17,375	87.4	11.0	1.7
子宮頸部	5,408	84.3	14.3	1.4
子宮体部	11,932	88.8	9.4	1.7
卵巣	7,093	66.8	30.7	2.5
前立腺	19,874	78.4	19.0	2.6
膀胱	14,587	68.8	26.6	4.6
腎・その他尿路(膀胱除く)	16,532	88.4	9.8	1.7
脳・中枢神経系	2,720	40.6	56.3	3.1
甲状腺	11,325	86.0	12.8	1.3
悪性リンパ腫	2,534	42.6	49.4	8.0

* 香川県2014年集計値

表 13 47 都道府県合計値 切除内容 (%) ; 部位別 (上皮内がんを含む)

集計対象地域：全都道府県*1

DCO除く届出患者、男女計

部位	外科・体腔鏡・ 内視鏡治療数	原発巣切除	不完全切除・ 治癒度不明・ 姑息/対症/転移巣切除	不明
全部位	553,013	83.3	14.5	2.3
食道	12,677	79.9	18.5	1.6
大腸(結腸・直腸)*2	142,400	84.5	12.9	2.6
結腸*2	96,277	85.1	12.4	2.6
直腸*2	46,123	83.4	14.1	2.5
肺	37,764	89.8	9.0	1.2
皮膚	22,145	94.3	4.6	1.1
乳房	70,677	90.0	7.6	2.4
乳房(女性のみ)	70,215	90.0	7.6	2.4
子宮	34,675	88.7	9.8	1.5
子宮頸部	22,708	88.7	9.9	1.4
膀胱	29,291	76.9	19.4	3.7

*1 香川県2014年集計値

*2 粘膜がんを含む

表 14 全国合計値 がん罹患数及び罹患率； 詳細部位別、性別 つづき

集計対象地域：全都道府県*1

部位	国際疾病分類 (ICD10)	罹患数			割合 (%) *2			罹患率			年齢調整罹患率			世界人口			累積罹患率 (0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
上皮内がん																			
全部位	D00-D09	45,012	51,517	96,529	8.0	11.8	9.6	72.9	78.7	75.9	40.5	64.7	51.6	28.9	51.6	39.6	3.6	4.9	4.2
口腔、食道および胃	D00	2,591	742	3,333	0.5	0.2	0.3	4.2	1.1	2.6	2.3	0.6	1.4	1.6	0.4	1.0	0.2	0.1	0.1
食道	D001	1,902	422	2,324	0.3	0.1	0.2	3.1	0.6	1.8	1.6	0.3	0.9	1.1	0.2	0.7	0.2	0.0	0.1
その他および部位不明の消化器	D01	25,467	14,003	39,470	4.5	3.2	3.9	41.2	21.4	31.0	24.3	11.8	17.7	17.7	8.6	12.9	2.3	1.1	1.6
結腸	D010	17,903	10,081	27,984	3.2	2.3	2.8	29.0	15.4	22.0	16.9	8.4	12.4	12.3	6.1	9.0	1.6	0.8	1.2
直腸S状結腸移行部	D011	1,725	932	2,657	0.3	0.2	0.3	2.8	1.4	2.1	1.7	0.8	1.2	1.3	0.6	0.9	0.2	0.1	0.1
直腸	D012	5,220	2,572	7,792	0.9	0.6	0.8	8.5	3.9	6.1	5.1	2.2	3.6	3.7	1.6	2.6	0.5	0.2	0.3
中耳および呼吸器系	D02	477	219	696	0.1	0.1	0.1	0.8	0.3	0.5	0.4	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
気管	D021	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	153	175	328	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
上皮内黒色腫	D03	156	351	507	0.0	0.1	0.1	0.3	0.5	0.4	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	2,165	2,683	4,848	0.4	0.6	0.5	3.5	4.1	3.8	1.6	1.4	1.5	1.1	0.9	1.0	0.1	0.1	0.1
乳房	D05	31	9,570	9,601	0.0	2.2	1.0	0.1	14.6	7.5	0.0	11.7	5.9	0.0	9.2	4.6	0.0	1.0	0.5
子宮頸部	D06	-	20,158	20,158	-	4.6	2.0	-	30.8	-	-	35.9	-	-	30.0	-	-	2.5	-
その他および部位不明の生殖器	D07	205	378	583	0.0	0.1	0.1	0.3	0.6	0.5	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	13,920	3,413	17,333	2.5	0.8	1.7	22.5	5.2	13.6	11.6	2.4	6.6	8.0	1.7	4.6	1.0	0.2	0.6
膀胱	D090	12,925	3,043	15,968	2.3	0.7	1.6	20.9	4.6	12.5	10.7	2.1	6.1	7.4	1.5	4.2	0.9	0.2	0.5
良性腫瘍																			
髄膜	D32	154	357	511	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	0.4	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D33	56	59	115	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D332-D354	134	116	250	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	17	12	29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	103	124	227	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D433-D445	25	39	64	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	408	301	709	0.1	0.1	0.1	0.7	0.5	0.6	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	5,328	3,054	8,382	0.9	0.7	0.8	8.6	4.7	6.6	4.2	1.8	2.8	2.9	1.3	2.0	0.3	0.1	0.2
慢性骨増殖性疾患他 *3	D47	1,202	1,098	2,300	0.2	0.3	0.2	1.9	1.7	1.8	1.2	0.9	1.0	0.9	0.7	0.8	0.1	0.1	0.1

*1 香川県2014年集計値

*2 上皮内がん、良性腫瘍、性状不詳または不明の腫瘍は、全部位のがん、上皮内がん、良性腫瘍、性状不詳または不明の腫瘍の合計を分母として集計

*3 ICD-O-3により性状3に分類される形態

表 15 推計値 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)及び累積罹患率(人口100対); 部位別、性別(上皮内がんを除く)

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率(0-74歳)			
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
	世界人口		日本人口		世界人口		日本人口		世界人口		日本人口		世界人口		日本人口			
全部位	517,536	386,378	903,914	100.0	100.0	836.9	592.1	711.2	434.8	322.6	369.0	307.6	242.0	268.8	36.7	26.6	31.3	
口腔・咽頭	12,568	5,910	18,478	2.4	1.5	20.3	9.1	14.5	11.9	4.7	8.1	8.8	3.5	6.0	1.1	0.4	0.7	
食道	19,305	3,838	23,143	3.7	1.0	31.2	5.9	18.2	16.5	2.9	9.2	11.7	2.1	6.6	1.6	0.3	0.9	
胃	88,618	40,263	128,881	17.1	10.4	143.3	61.7	101.4	72.4	26.5	47.5	50.1	18.7	33.2	6.1	2.2	4.1	
大腸(結腸・直腸)	80,291	60,048	140,339	15.5	15.5	129.8	92.0	110.4	70.3	42.0	55.2	50.2	30.1	39.6	6.1	3.5	4.8	
結腸	49,504	43,273	92,777	9.6	11.2	80.0	66.3	73.0	41.6	28.5	34.5	29.2	20.2	24.4	3.5	2.3	2.9	
直腸	30,787	16,775	47,562	5.9	4.3	49.8	25.7	37.4	28.8	13.4	20.7	21.0	9.9	15.2	2.6	1.2	1.9	
肝および肝内胆管	26,764	13,134	39,898	5.2	3.4	43.3	20.1	31.4	22.0	7.2	14.1	15.2	4.8	9.7	1.8	0.5	1.1	
胆のう・胆管	11,583	10,698	22,281	2.2	2.8	18.7	16.4	17.5	8.6	5.4	6.8	5.8	3.6	4.6	0.6	0.4	0.5	
膵臓	19,732	17,773	37,505	3.8	4.6	31.9	27.2	29.5	16.3	10.5	13.2	11.4	7.3	9.2	1.4	0.8	1.1	
喉頭	5,110	395	5,505	1.0	0.1	8.3	0.6	4.3	4.3	0.3	2.1	3.0	0.2	1.5	0.4	0.0	0.2	
肺	78,414	37,811	116,225	15.2	9.8	126.8	57.9	91.4	61.9	25.3	41.7	42.5	17.9	29.0	5.1	2.2	3.6	
皮膚	10,819	10,262	21,081	2.1	2.7	17.5	15.7	16.6	8.5	6.0	7.0	5.8	4.3	4.9	0.6	0.4	0.5	
乳房	637	87,050	87,687	0.1	22.5	1.0	133.4	69.0	0.6	95.4	48.8	0.4	73.6	37.5	0.0	8.1	4.1	
子宮	-	26,345	26,345	-	6.8	2.9	-	40.4	-	31.4	-	-	24.5	-	-	2.6	-	
子宮頸部	-	10,776	10,776	-	2.8	1.2	-	16.5	-	14.0	-	-	11.0	-	-	1.1	-	
子宮体部	-	14,909	14,909	-	3.9	1.6	-	22.8	-	17.1	-	-	13.2	-	-	1.5	-	
卵巣	-	10,438	10,438	-	2.7	1.2	-	16.0	-	11.9	-	-	9.5	-	-	1.0	-	
前立腺	79,631	-	79,631	15.4	-	128.8	-	62.0	-	42.1	-	-	-	-	5.6	-	-	
膀胱	15,629	5,011	20,640	3.0	1.3	25.3	7.7	16.2	12.0	2.7	6.9	8.2	1.8	4.7	0.9	0.2	0.5	
腎・尿路(膀胱除く)	17,883	8,375	26,258	3.5	2.2	28.9	12.8	20.7	16.4	6.1	10.9	11.9	4.4	8.0	1.4	0.5	0.9	
脳・中枢神経系	3,091	2,684	5,775	0.6	0.7	5.0	4.1	4.5	3.7	2.9	3.2	3.2	2.6	2.9	0.3	0.2	0.2	
甲状腺	4,221	11,237	15,458	0.8	2.9	6.8	17.2	12.2	4.9	13.1	9.1	3.9	10.5	7.2	0.4	1.1	0.8	
悪性リンパ腫	16,419	13,684	30,103	3.2	3.5	26.6	21.0	23.7	15.3	11.0	13.0	11.5	8.3	9.8	1.2	0.9	1.1	
多発性骨髄腫	3,736	3,394	7,130	0.7	0.9	6.0	5.2	5.6	3.1	2.2	2.6	2.1	1.5	1.8	0.2	0.2	0.2	
白血病	7,144	5,227	12,371	1.4	1.4	11.6	8.0	9.7	7.9	5.3	6.5	6.7	4.8	5.7	0.6	0.4	0.5	

表 16 推計値 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)及び累積罹患率(人口100対); 部位別、性別 (上皮内がんを含む)

推計対象地域: 北海道、青森県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県

部位	罹患数						罹患割合(%)						粗罹患率						年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)					
	男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計		男		女		男女計	
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	
全部位	563,323	440,438	1,003,761	100.0	100.0	100.0	3.8	1.0	2.5	910.9	675.0	789.8	476.1	393.1	424.0	337.2	298.8	311.4	40.4	32.0	35.8	40.4	32.0	35.8	1.7	0.3	1.0			
食道	21,332	4,230	25,562	3.8	1.0	2.5	34.5	6.5	20.1	18.2	3.2	10.2	12.9	2.3	7.3	8.4	6.4	7.3	8.4	6.4	7.3	8.4	6.4	7.3	12.9	2.3	7.3			
大腸(結腸・直腸)*1	105,880	73,443	179,323	18.8	16.7	17.9	171.2	112.6	141.1	94.8	53.4	72.8	68.1	38.5	52.5	68.1	38.5	52.5	68.1	38.5	52.5	68.1	38.5	52.5	68.1	38.5	52.5			
結腸*1	68,012	53,245	121,257	12.1	12.1	12.1	110.0	81.6	95.4	59.1	37.0	47.2	41.9	26.4	33.7	41.9	26.4	33.7	41.9	26.4	33.7	41.9	26.4	33.7	41.9	26.4	33.7			
直腸*1	37,868	20,198	58,066	6.7	4.6	5.8	61.2	31.0	45.7	35.7	16.4	25.5	26.2	12.1	18.8	26.2	12.1	18.8	26.2	12.1	18.8	26.2	12.1	18.8	26.2	12.1	18.8			
肺	78,582	38,011	116,593	13.9	8.6	11.6	127.1	58.3	91.7	62.0	25.5	41.8	42.6	18.0	29.1	42.6	18.0	29.1	42.6	18.0	29.1	42.6	18.0	29.1	42.6	18.0	29.1			
皮膚	13,268	13,311	26,579	2.4	3.0	2.6	21.5	20.4	20.9	10.3	7.7	8.8	7.1	5.5	6.2	7.1	5.5	6.2	7.1	5.5	6.2	7.1	5.5	6.2	7.1	5.5	6.2			
乳房	666	96,381	97,047	0.1	21.9	9.7	1.1	147.7	76.4	0.6	106.8	54.6	0.4	82.6	42.0	0.4	82.6	42.0	0.4	82.6	42.0	0.4	82.6	42.0	0.4	82.6	42.0			
子宮	-	49,644	49,644	-	11.3	4.9	-	76.1	-	-	73.5	-	-	60.0	-	-	60.0	-	-	60.0	-	-	-	-	-	-	-			
子宮頸部	-	34,075	34,075	-	7.7	3.4	-	52.2	-	-	56.1	-	-	46.5	-	-	46.5	-	-	46.5	-	-	-	-	-	-	-			
膀胱	28,931	7,978	36,909	5.1	1.8	3.7	46.8	12.2	29.0	23.0	4.8	13.0	15.9	3.3	9.1	15.9	3.3	9.1	15.9	3.3	9.1	15.9	3.3	9.1	15.9	3.3	9.1			

*1 結腸がんを含む

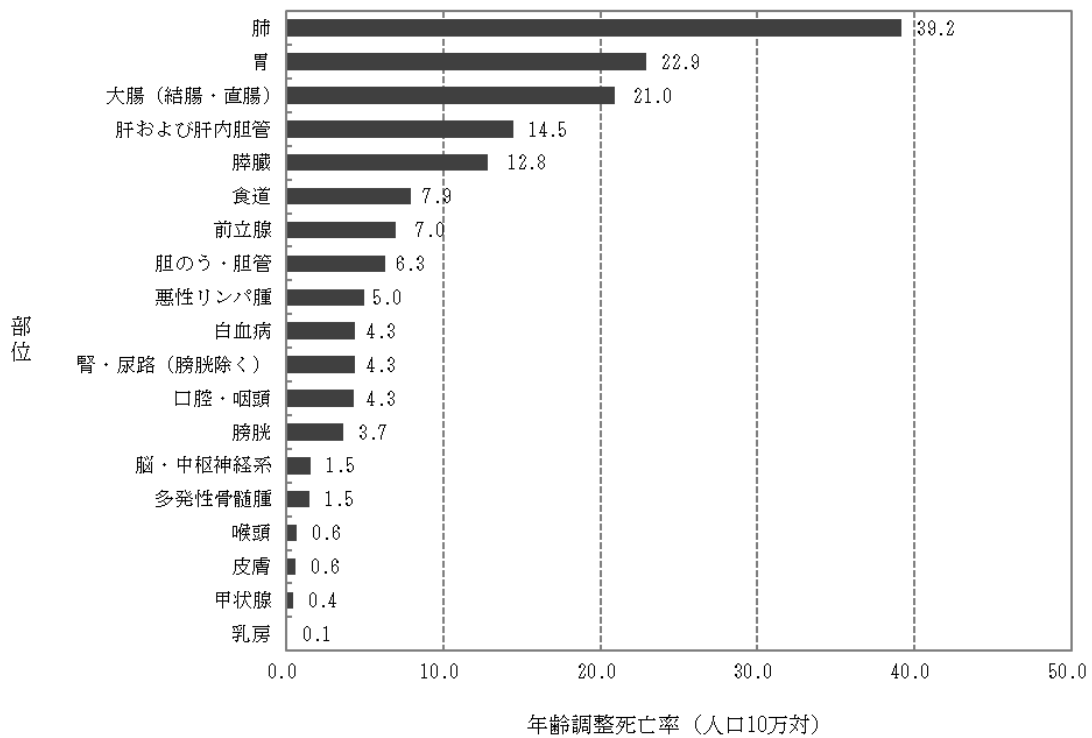
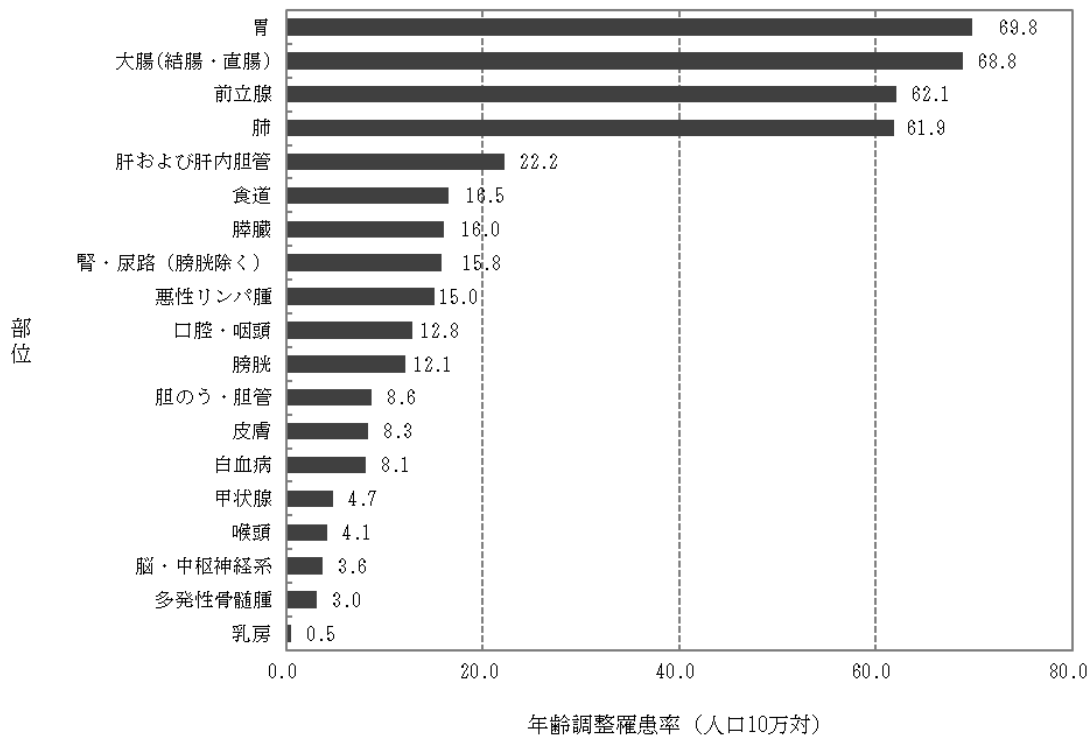


図 1 47 都道府県合計値 年齢調整罹患率 (人口 10 万対) 及び年齢調整死亡率 (人口 10 万対) ; 部位別、男性 (上皮内がんを除く) 2015 年

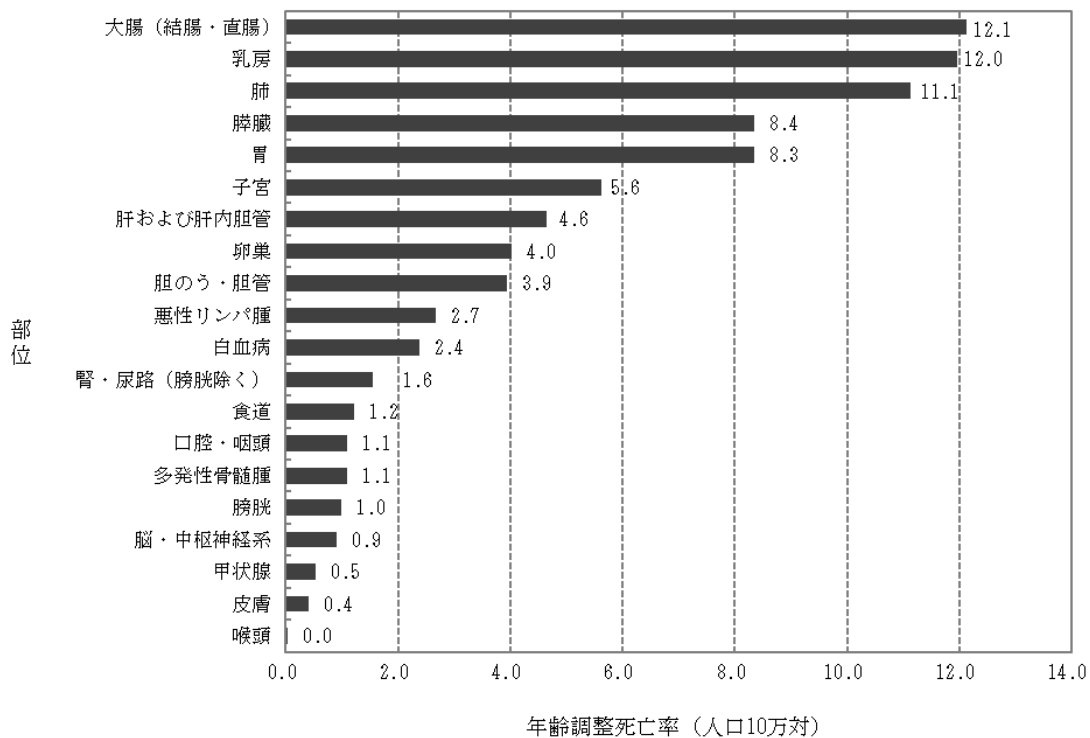
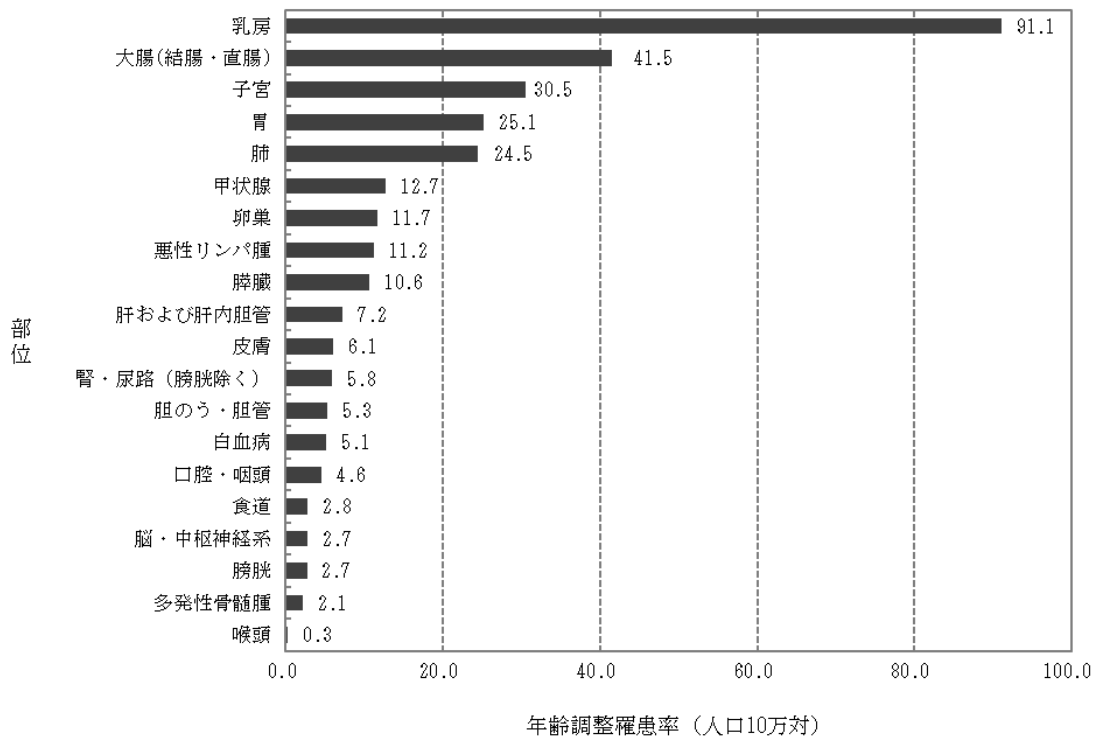


図 2 47 都道府県合計値 年齢調整罹患率 (人口 10 万対) 及び年齢調整死亡率 (人口 10 万対); 部位別、女性 (上皮内がんを除く) 2015 年

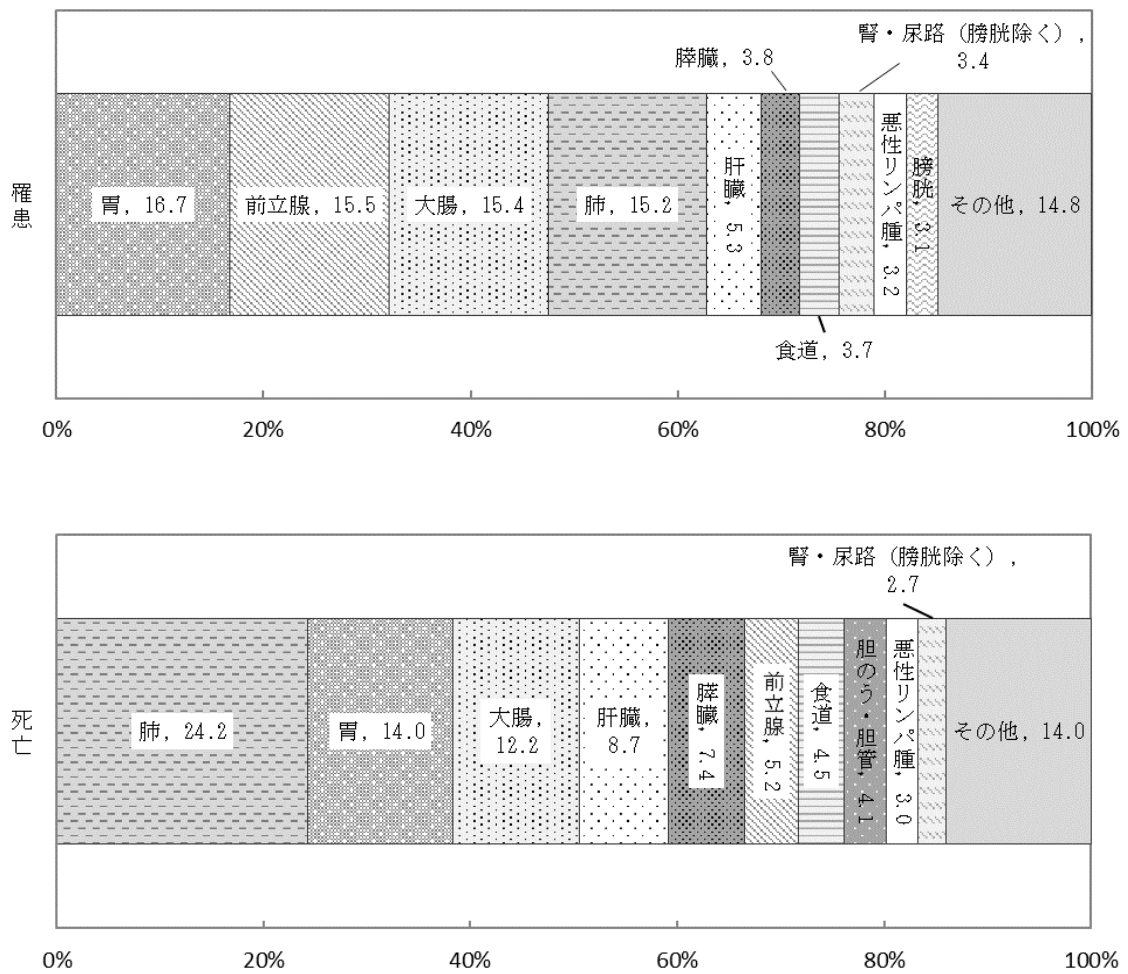


図 3 47 都道府県合計値 罹患割合 (%) 及び死亡割合 ; 部位別、男性 (上皮内がんを除く) 2015 年

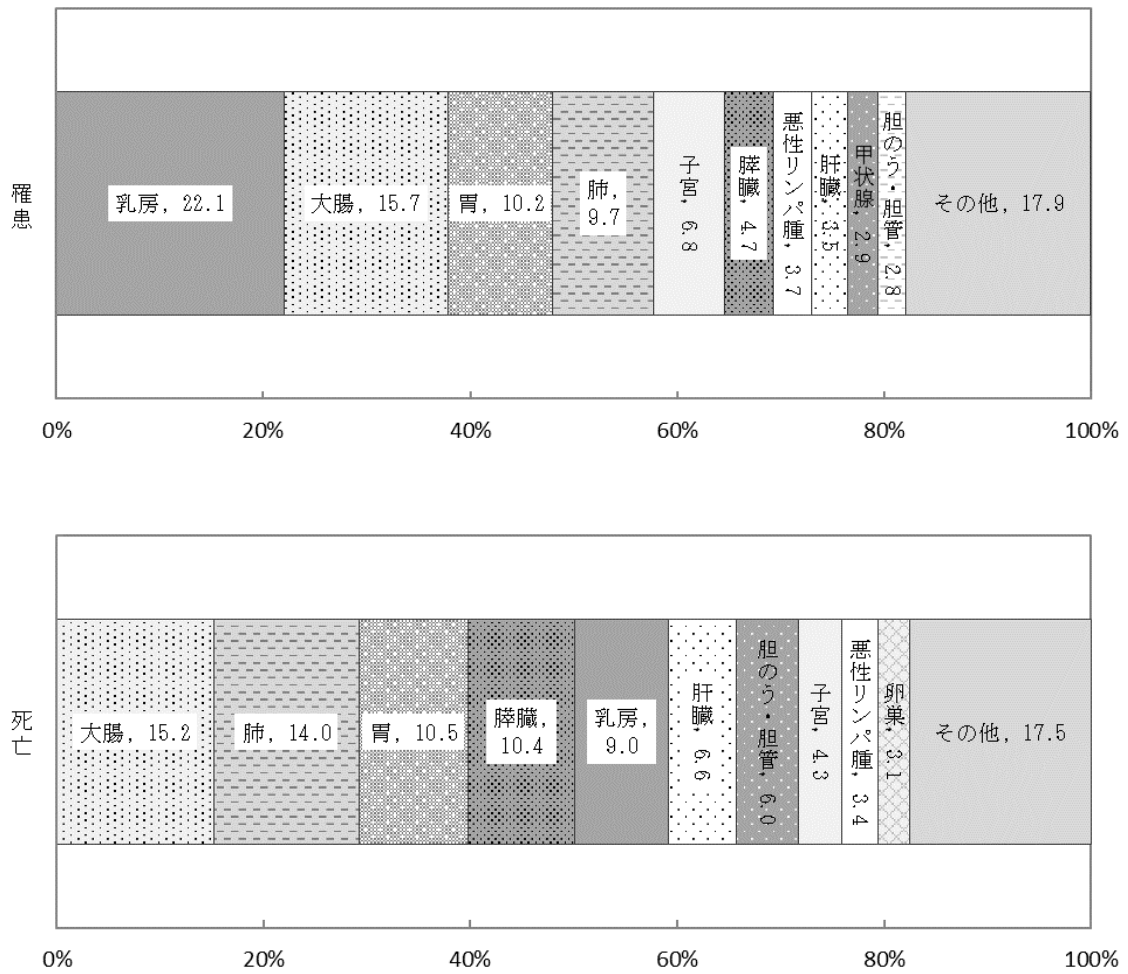


図 4 47 都道府県合計値 罹患割合 (%) 及び死亡割合 ; 部位別、女性 (上皮内がんを除く) 2015 年

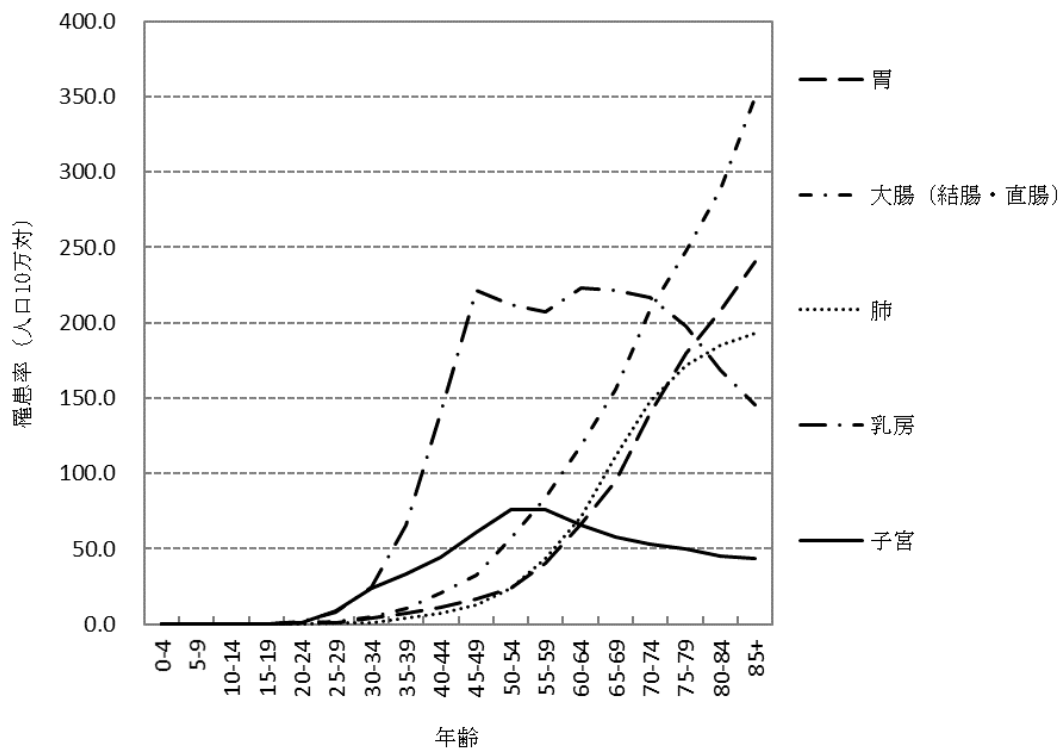
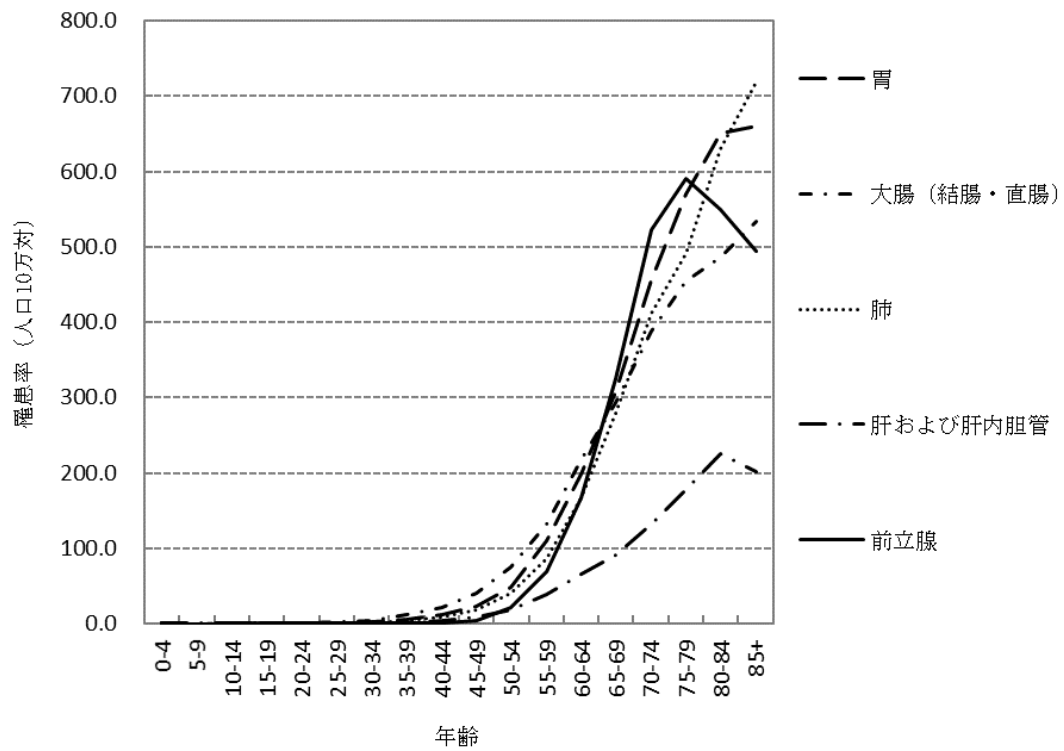


図 5 47 都道府県合計値 年齢階級別罹患率 (人口 10 万対) ; 上位 5 部位、性別 (上皮内がんを除く) 2015 年、上段：男性、下段：女性

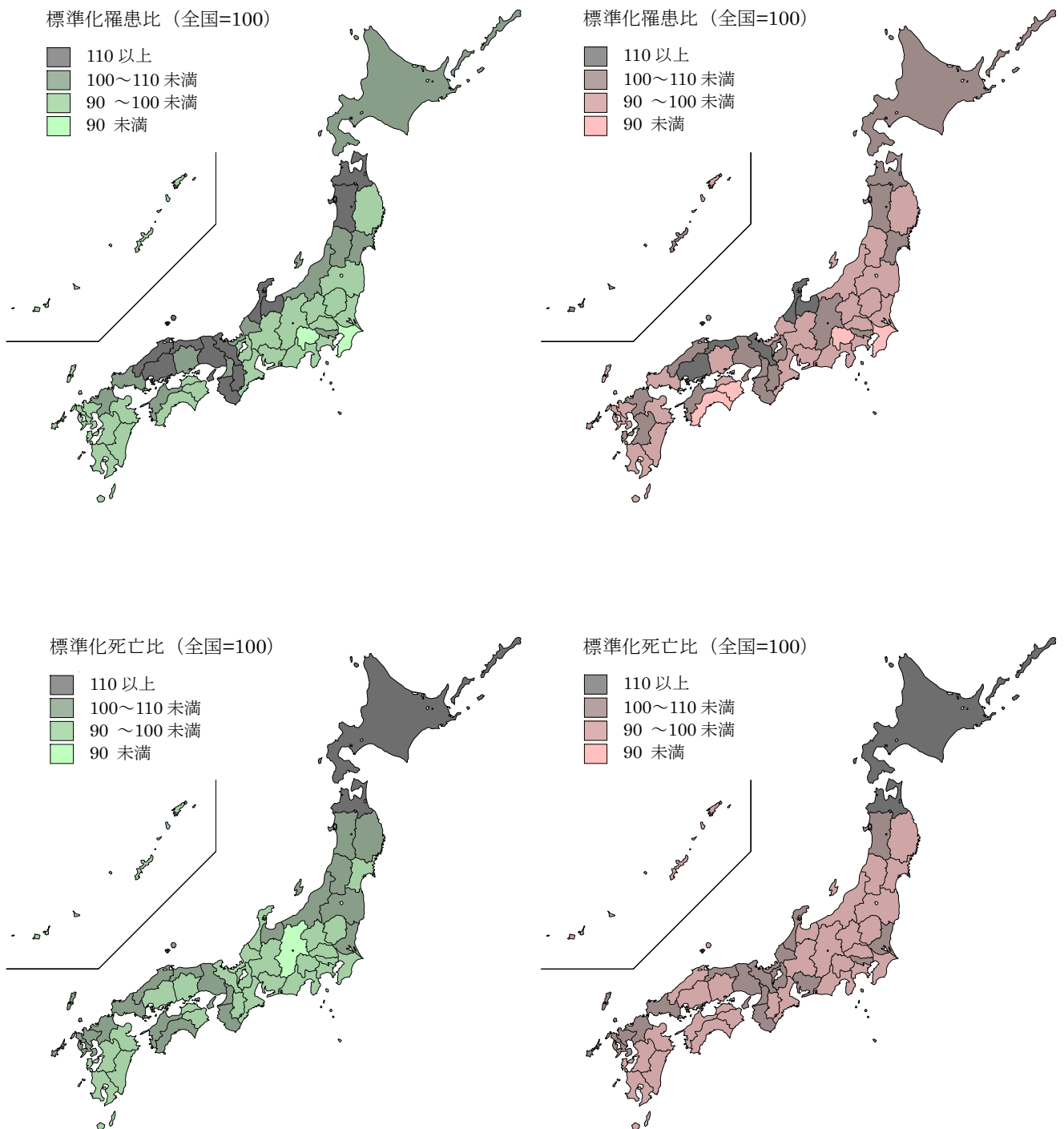


図 6 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 全部位（上皮内がんを除く）
2015年、左：男性、右：女性

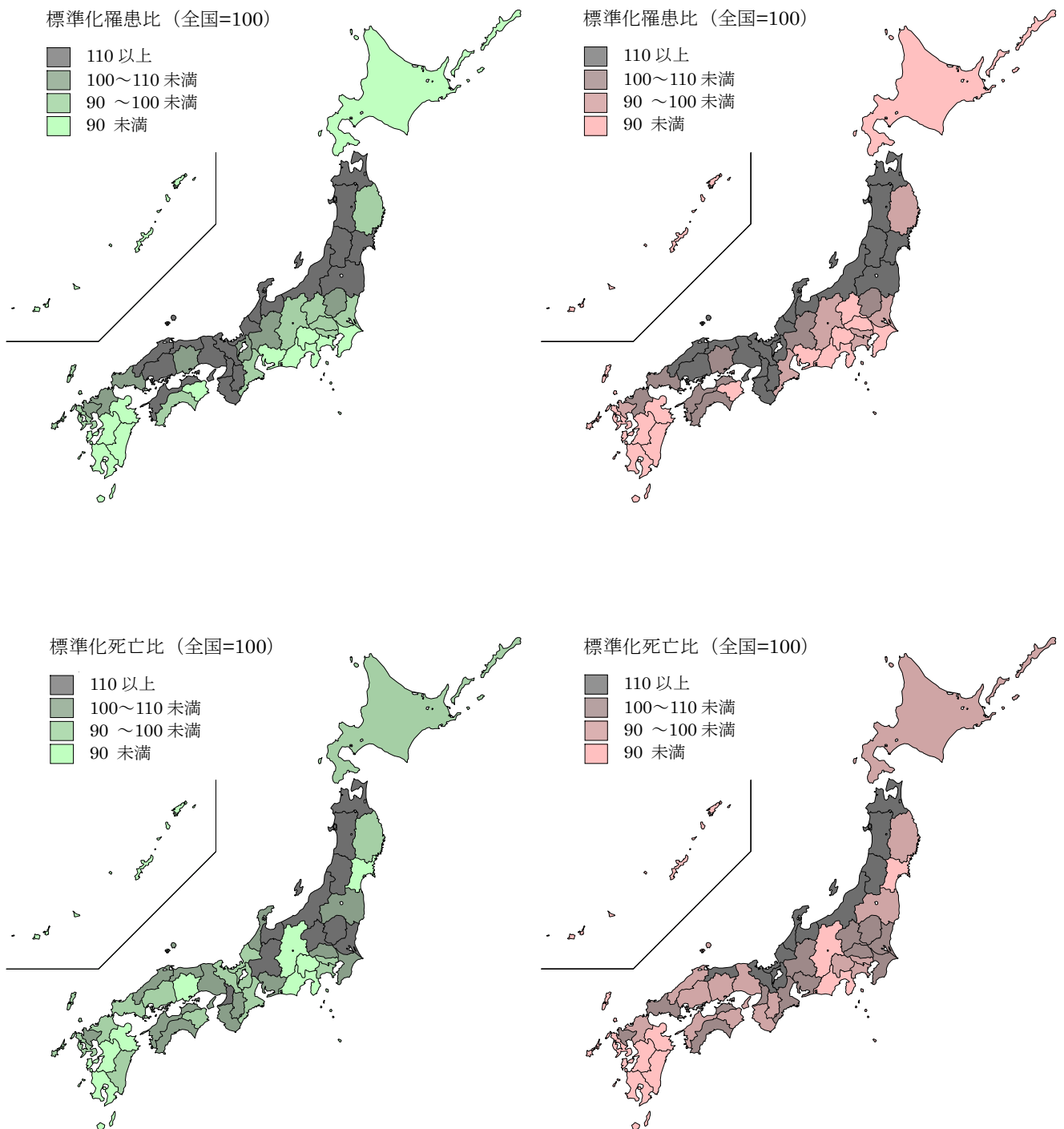


図 7 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 胃 2015年、左：男性、右：女性

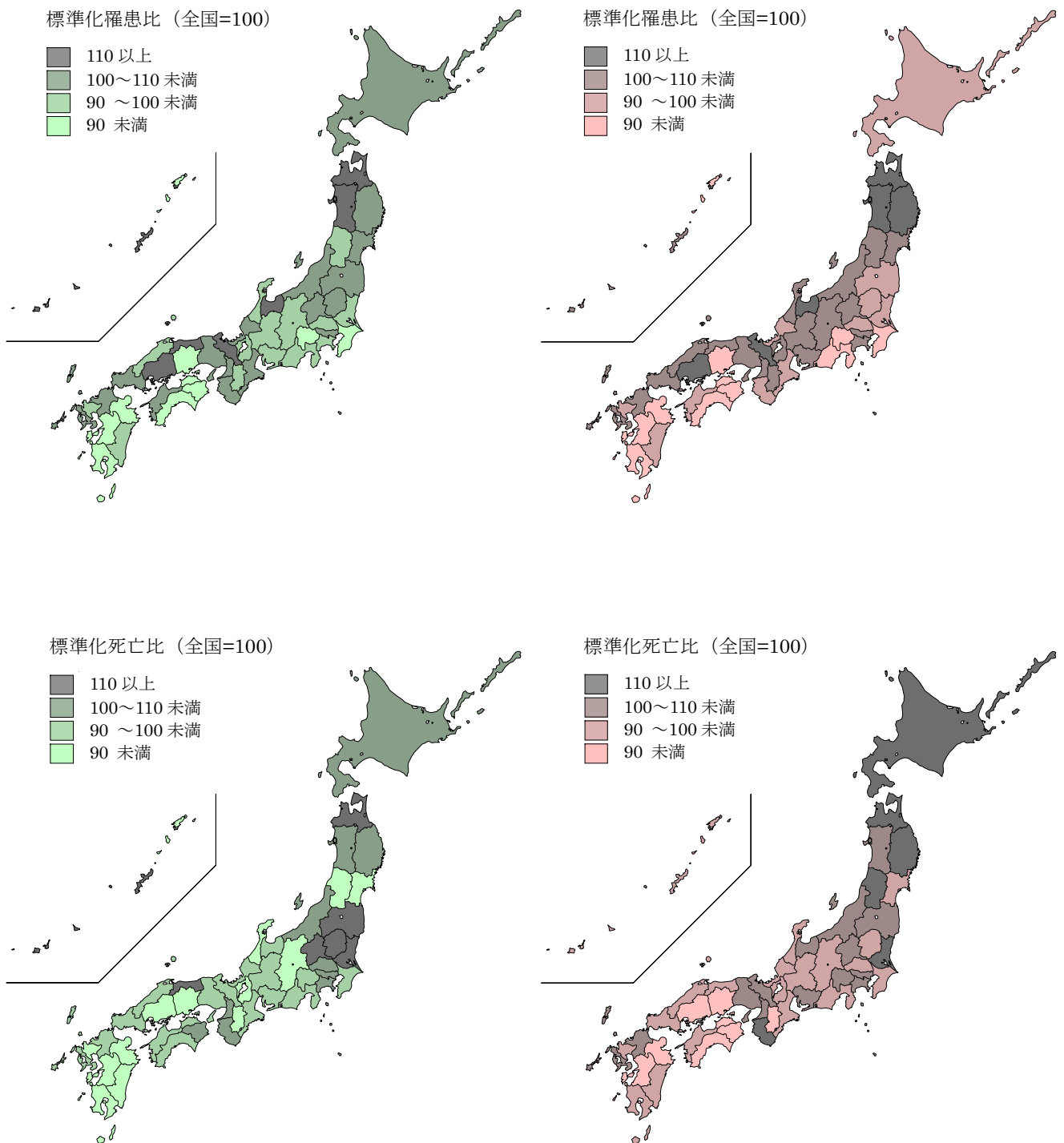


図 8 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 大腸（結腸・直腸）（上皮内がんを除く） 2015年、左：男性、右：女性

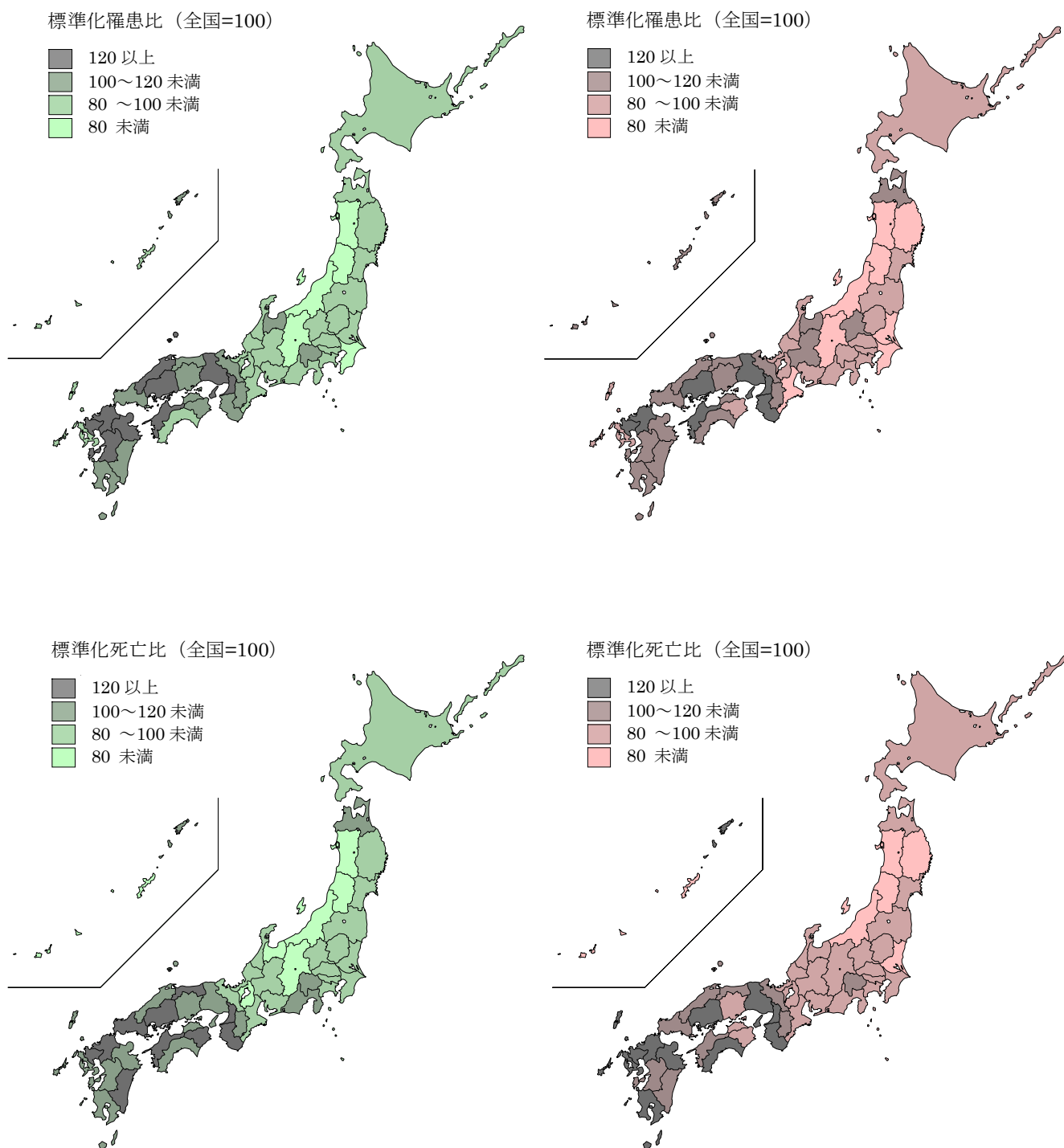


図 9 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 肝 2015年、左：男性、右：女性

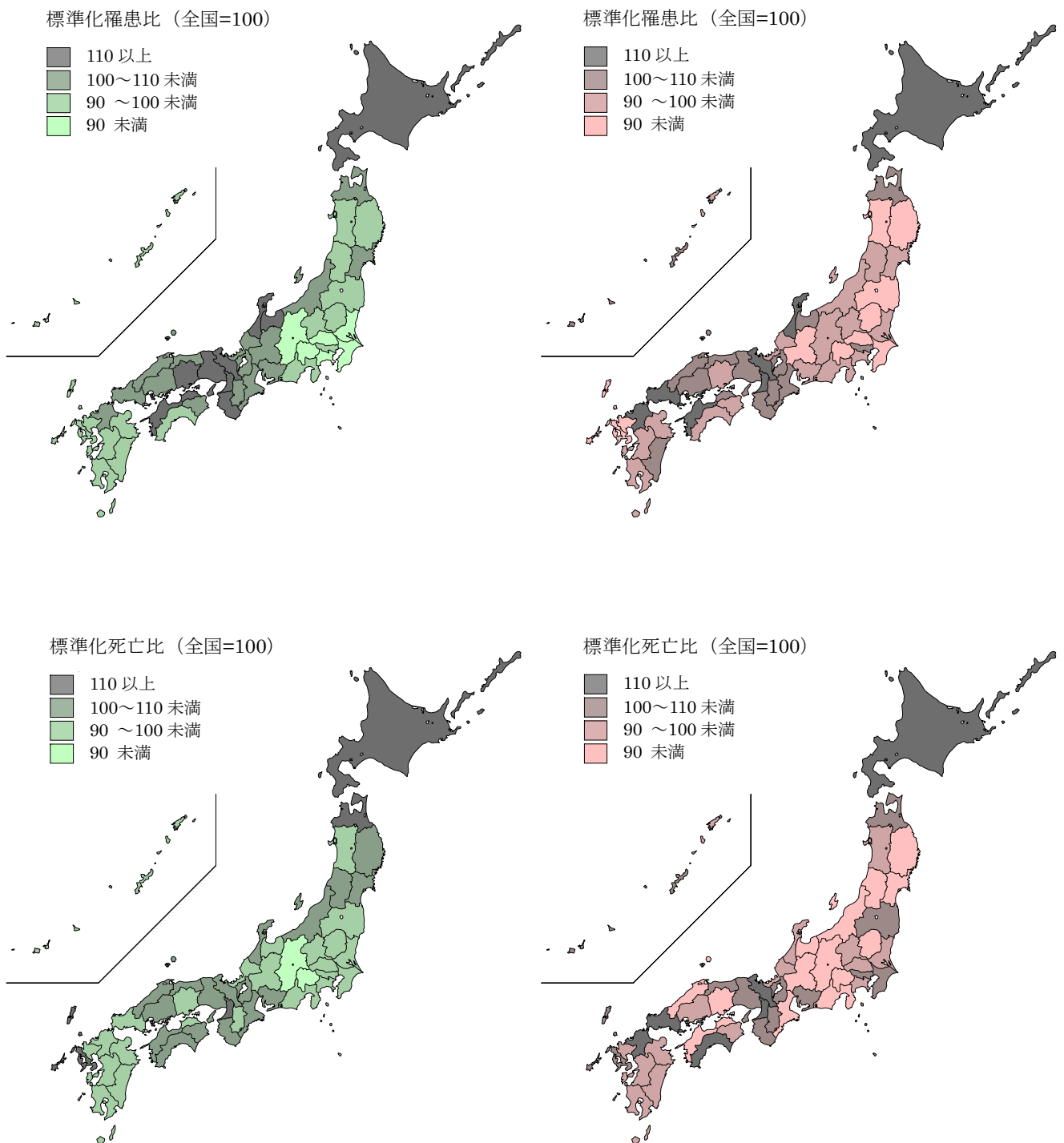


図 10 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 肺（上皮内がんを除く）
2015年、左：男性、右：女性

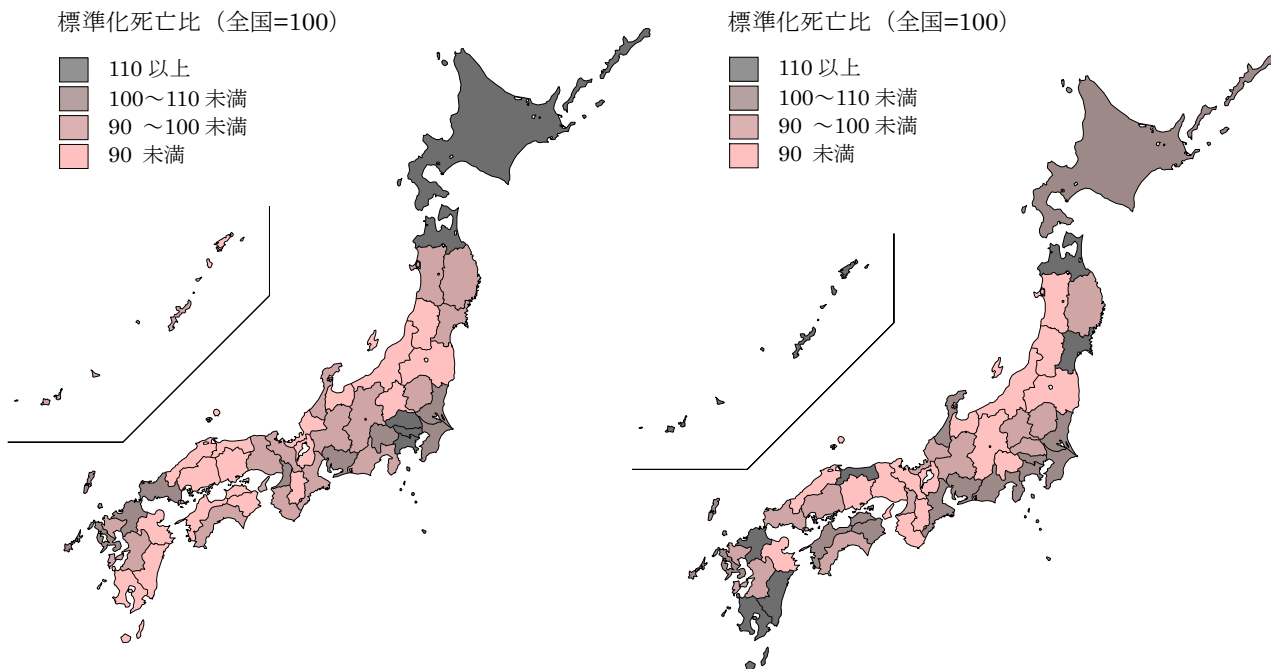
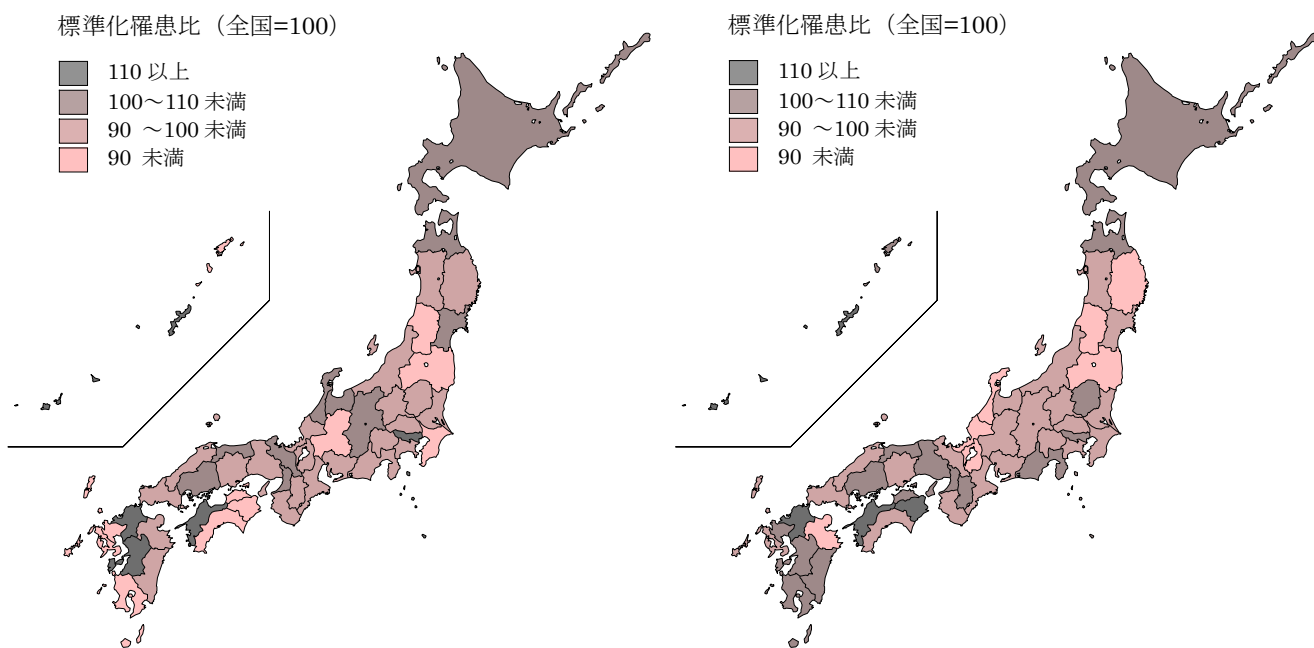


図 11 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比；左：乳房（上皮内がんを除く）
2015 年

図 12 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比；右：子宮（上皮内がんを除く）
2015 年

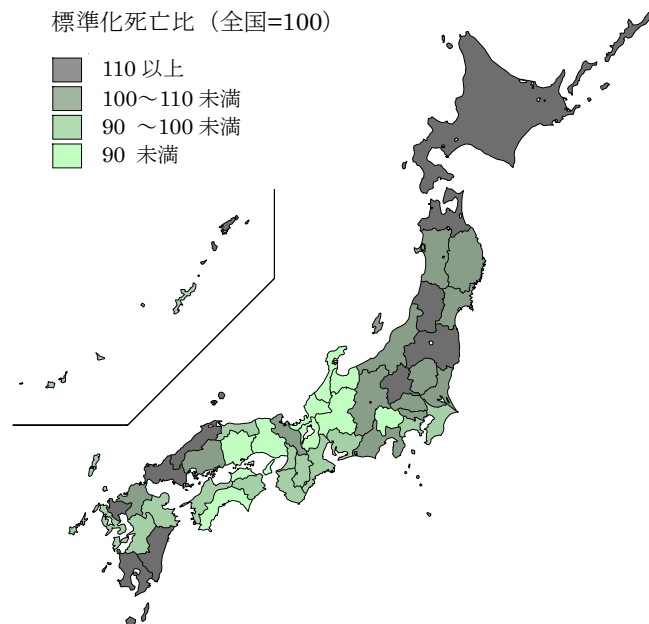
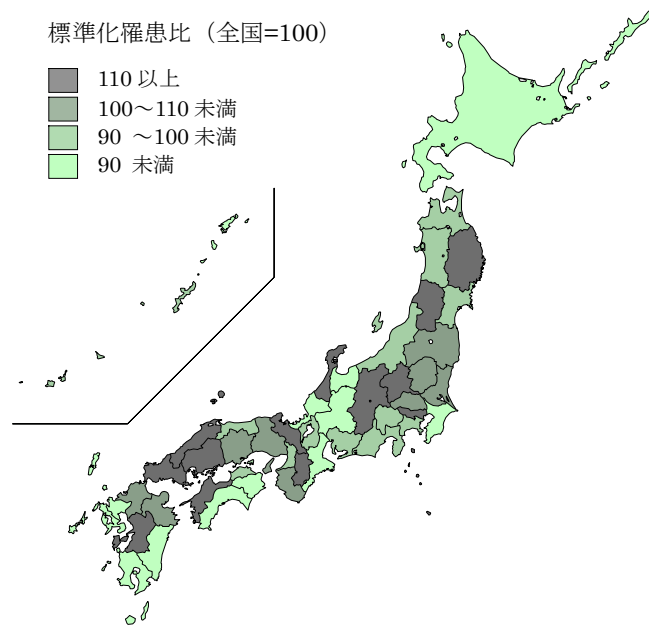


図 13 比較可能地域 標準化罹患比及び標準化死亡比； 前立腺 2015 年

F. 健康危険情報

(総括研究報告書にまとめて記入)

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Yoshimura A, Ito H, Nishino Y, Hattori M, Matsuda T, Miyashiro I, et al. Recent Improvement in the Long-term Survival of Breast Cancer Patients by Age and Stage in Japan. *J Epidemiol.* 2018;28(10):420-7.
 2. Saika K, Matsuda T. Cancer incidence rates in the world from the Cancer Incidence in Five Continents XI. *Japanese journal of clinical oncology.* 2018;48(1):98-9.
 3. Niino M, Matsuda T. Uterus cancer incidence rates in the world from the Cancer Incidence in Five Continents XI. *Japanese journal of clinical oncology.* 2018;48(6):600-1.
 4. Nakata K, Ito Y, Magadi W, Bonaventure A, Stiller CA, Katanoda K, et al. Childhood cancer incidence and survival in Japan and England: A population-based study (1993-2010). *Cancer science.* 2018;109(2):422-34.
 5. Matsuda T, Saika K. Cancer burden in Japan based on the latest cancer statistics: need for evidence-based cancer control programs. *Ann Cancer Epidemiol.* 2018;2(2):1-15.
 6. Matsuda T, Okuyama A. Cancer incidence rates in the world from the Cancer Incidence in Five Continents XI. *Japanese journal of clinical oncology.* 2018;48(2):202-3.
 7. Matsuda T, Niino M. Bladder cancer incidence rates in the world from the Cancer Incidence in Five Continents XI. *Japanese journal of clinical oncology.* 2018;48(10):953-4.
 8. Inoue S, Hosono S, Ito H, Oze I, Nishino Y, Hattori M, et al. Improvement in 5-Year Relative Survival in Cancer of the Corpus Uteri From 1993-2000 to 2001-2006 in Japan. *J Epidemiol.* 2018;28(2):75-80.
 9. Inamoto Y, Matsuda T, Tabuchi K, Kurosawa S, Nakasone H, Nishimori H, et al. Outcomes of patients who developed subsequent solid cancer after hematopoietic cell transplantation. *Blood Adv.* 2018;2(15):1901-13.
 10. Allemani C, Matsuda T, Di Carlo V, Harewood R, Matz M, Niksic M, et al. Global surveillance of trends in cancer survival 2000-14 (CONCORD-3): analysis of individual records for 37 513 025 patients diagnosed with one of 18 cancers from 322 population-based registries in 71 countries. *Lancet.* 2018;391(10125):1023-75.
- ### 2. 学会発表
1. Matsuzaki Y, Matsuda T, Saruki N,

- editors. The analysis of public opinion in newspaper articles supporting cancer registry. 40th Annual Meeting of IACR; 2018 Nov.; Arequipa, Peru.
2. Matsuda T, Tabuchi K, Kurosawa S, Doki N, Iwato K, Mori T, et al., editors. Outcomes of patients developed secondary solid cancer after hematopoietic cell transplantation by using PBCR data. 40th Annual Meeting of IACR; 2018 Nov.; Arequipa, Peru.
 3. Matsuda T, Saika K, Sasaki E, Ando E, Sobue T, editors. Monitoring of

Incidence and Mortality of Cancers around Fukushima Nuclear Plant Accident Area: Update. 40th Annual Meeting of IACR; 2018 Nov.; Arequipa, Peru.

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他